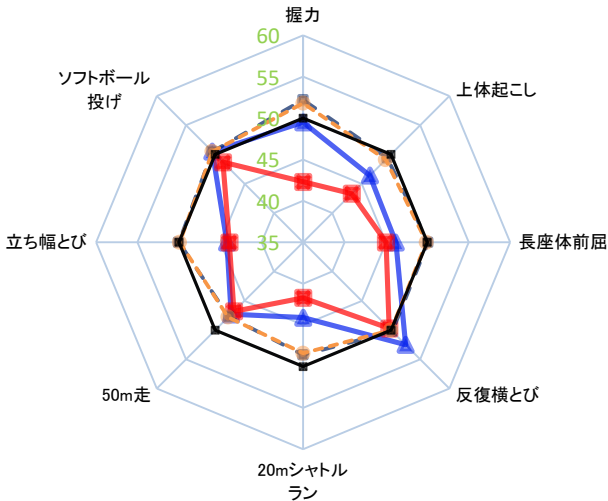


■ 夕張市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数35名、中学校1校・生徒数33名)

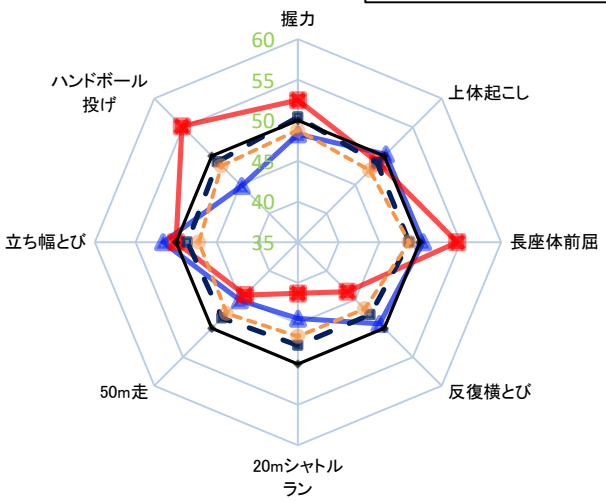
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

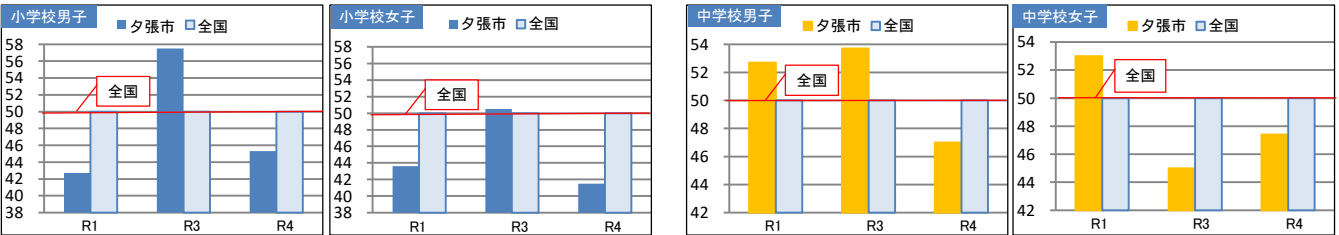
【小学校】



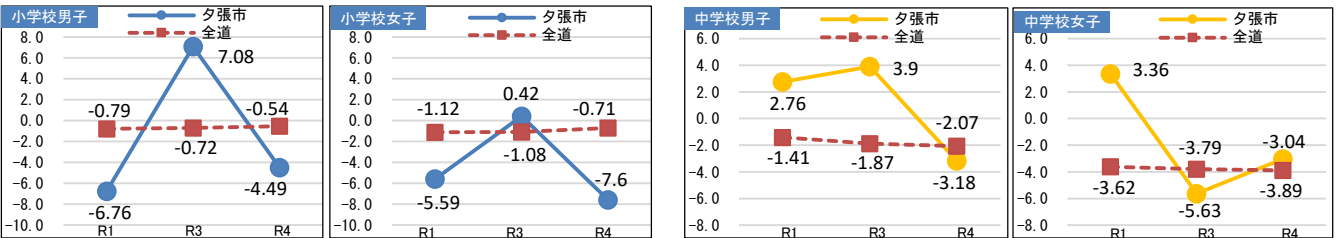
【中学校】



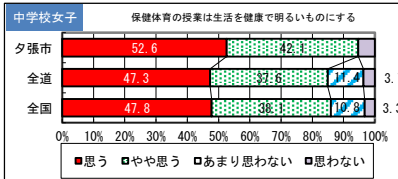
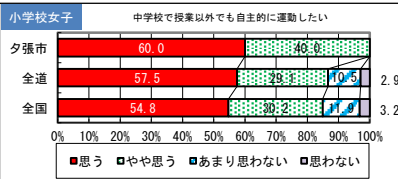
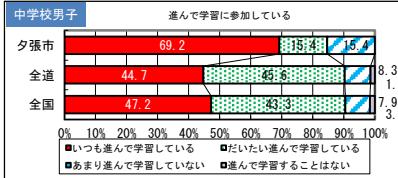
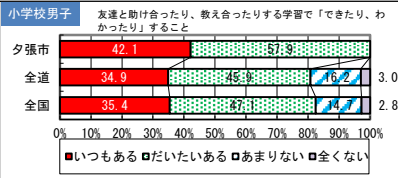
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



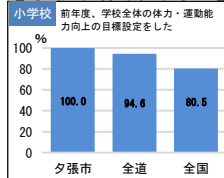
【体力合計点の全国との差の推移】



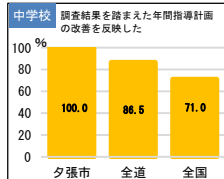
【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



＜小学校＞  
学校全体で、前年度、体力・運動能力向上の目標設定をしたことにより、男子で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあったり、女子で中学校で授業以外でも自主的に運動したいと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
学校全体で、調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を反映したことにより、男子でいつも進んで学習に参加したり、女子で保健体育の授業は生活を健康で明るいものにすると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

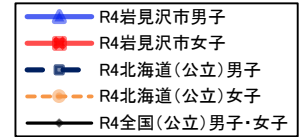
【夕張市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 体育協会との連携による総合型地域スポーツクラブの活用による健康維持及び促進
- ◎ 市内スキー場を活用したスキー授業の実施による地域の特色を生かした魅力ある教育課程の推進
- ◎ 「外部指導者活用事業」の活用による魅力ある部活動の実施及び活性化

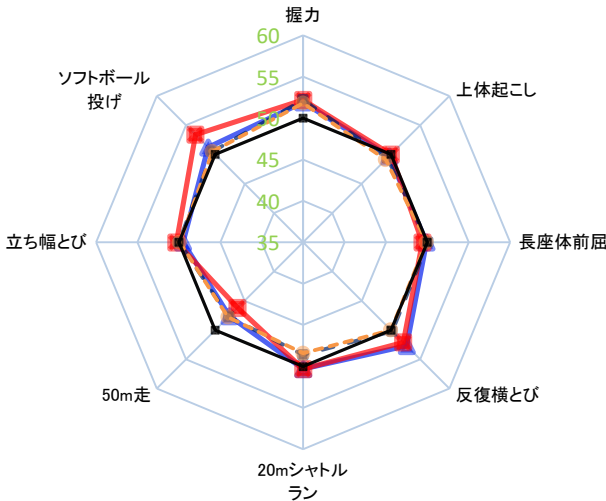
■ 岩見沢市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校14校・児童数589名、中学校9校・生徒数518名)

【各種目の状況】

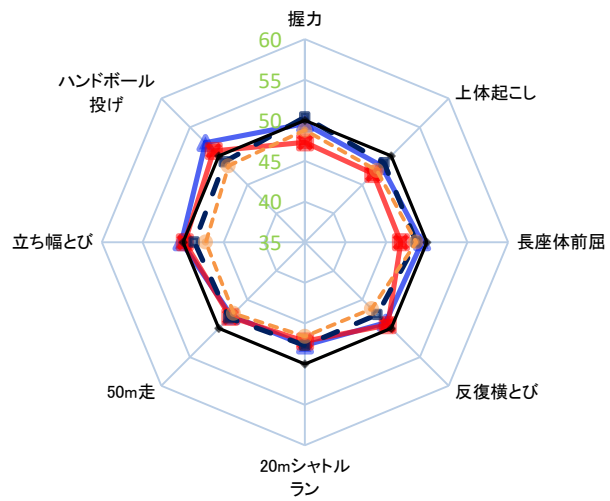
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



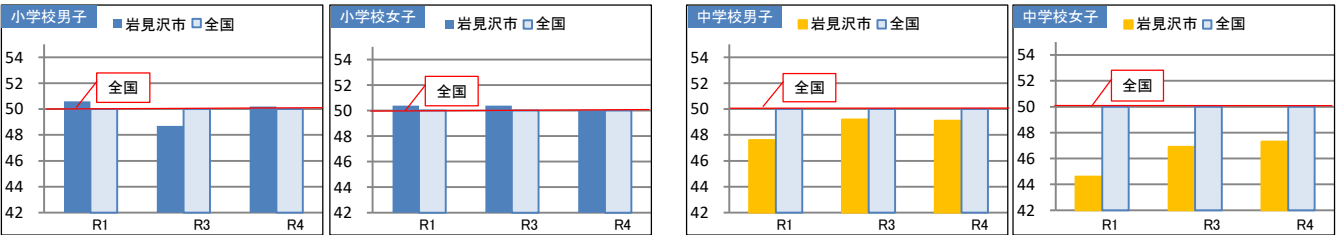
【小学校】



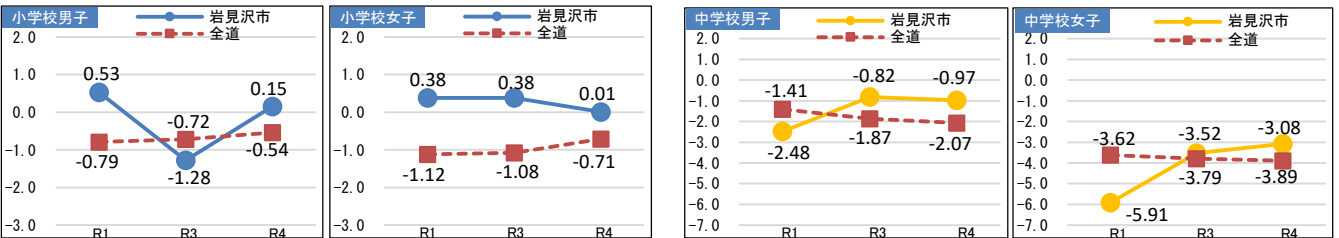
【中学校】



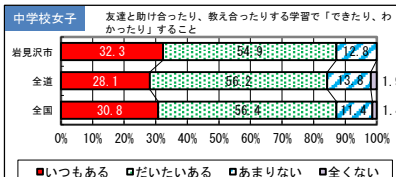
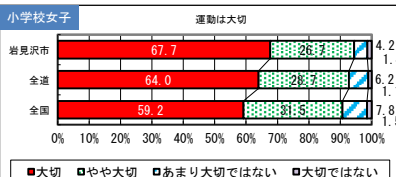
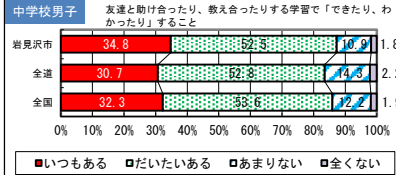
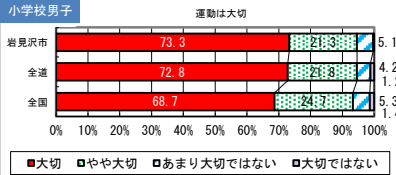
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



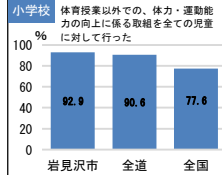
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思う児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていることにより、男女ともに友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できた、わかったりする」ことがいつもあると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

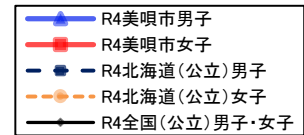
【岩見沢市の体力向上策】

- ◎ 保健体育科の授業改善及び体力づくりの取組による体力向上、運動の習慣化の推進
- ◎ 新体力テストの全学年実施と小中9年間の体力向上を実感できる「体力カード」の活用
- ◎ 「楽しいキッズスポーツ教室」や「ウォーキングマラソン大会」等の開催によるスポーツをする機会の充実
- ◎ 各種スポーツ団体の活動や全国大会出場者、強化指定選手に認定された子どもへの支援

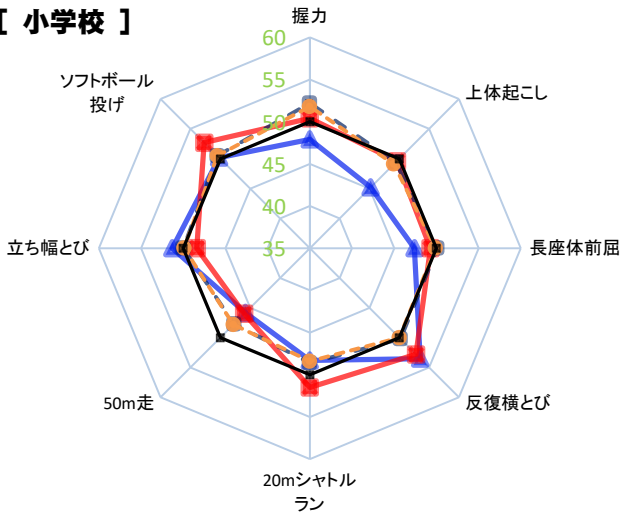
■ 美唄市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数92名、中学校2校・生徒数107名)

【各種目の状況】

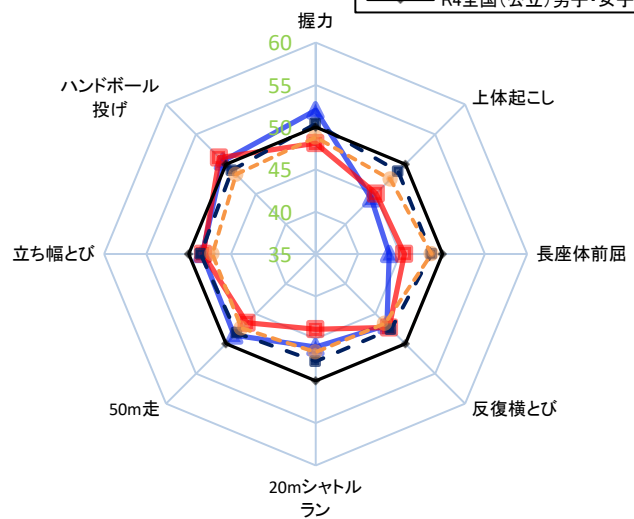
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



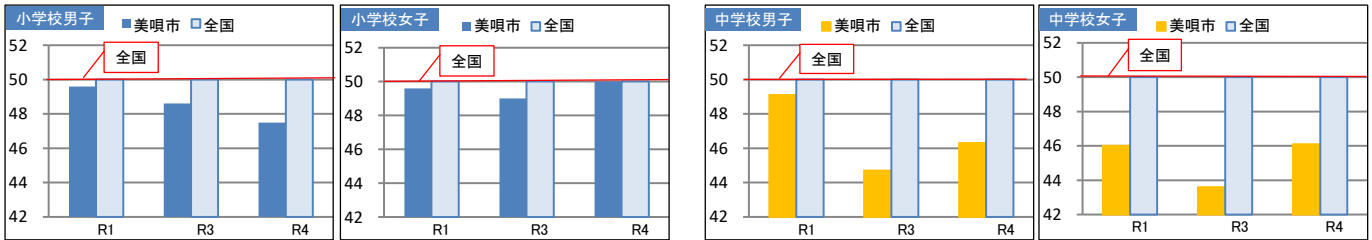
【小学校】



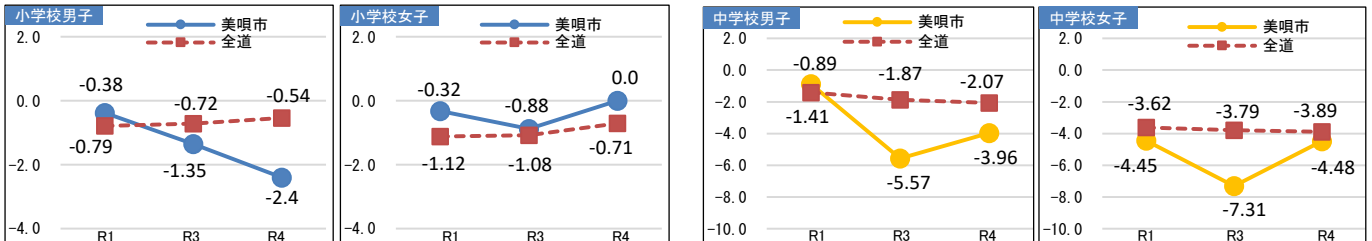
【中学校】



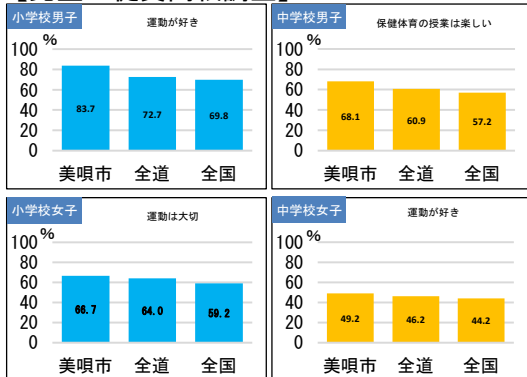
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



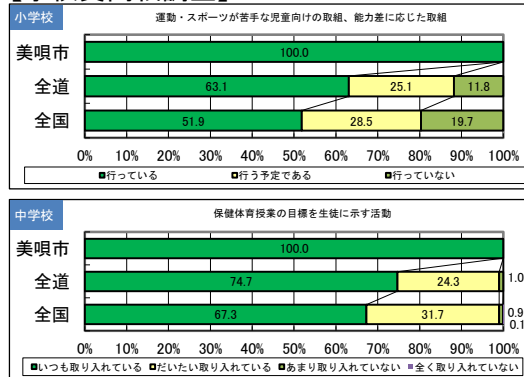
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行っていることにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、保健体育授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていることにより、男子で保健体育の授業は楽しいと思ったり、女子で運動が好きだと思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【美唄市の体力向上策】

- ◎ 全学年全種目で行う新体力テストの分析に基づく授業改善
- ◎ 市や各種団体が行うスポーツ教室などへの参加の奨励や大学生を含めた外部講師・ボランティアを活用した1校1実践の取組
- ◎ 健康(運動・食事・睡眠)について理解を深めながらの基本的な生活習慣の確立

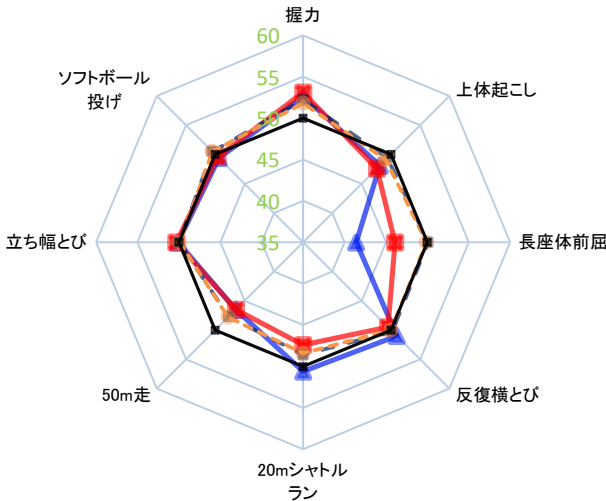
■ 芦別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数55名、中学校2校・生徒数49名)

【各種目の状況】

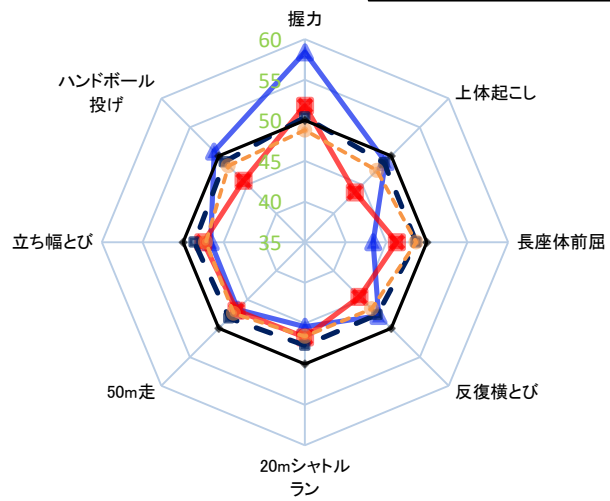
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



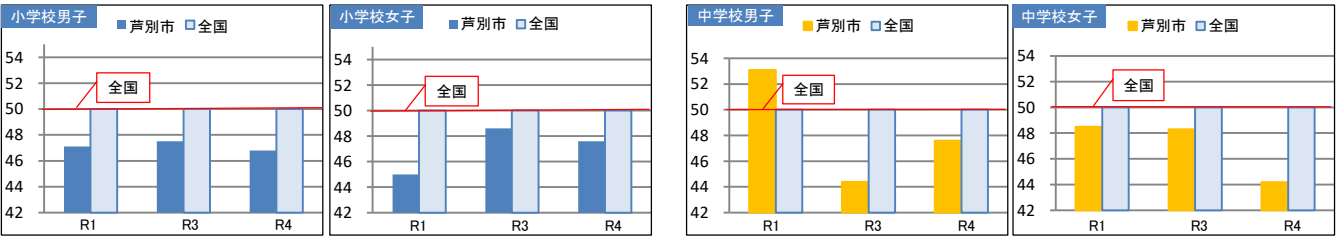
【小学校】



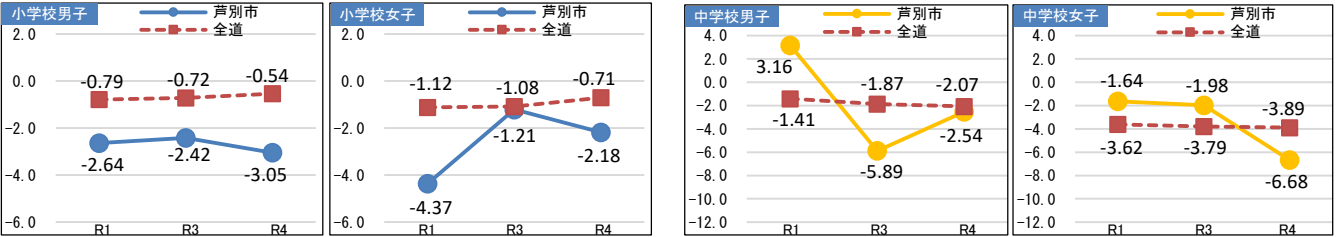
【中学校】



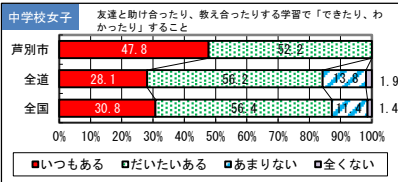
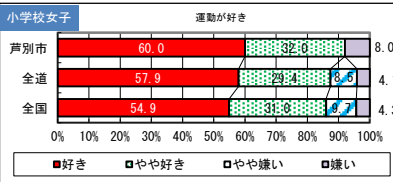
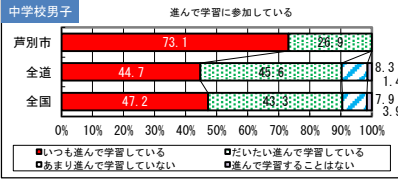
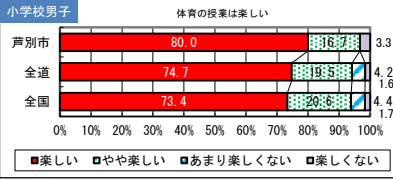
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



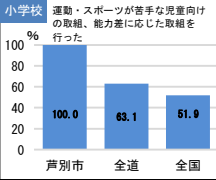
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で体育の授業は楽しいと思ったり、女子で運動が好きだと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
学校全体で、保健体育授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていることにより、男子でいつも進んで学習していたり、女子で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【芦別市の体力向上策】

- ◎ 1校1実践の取組の日常化による体力・運動能力の向上
- ◎ 家庭と連携した「早寝早起き朝ごはん」運動の啓発など、望ましい生活習慣の定着を図る取組の充実



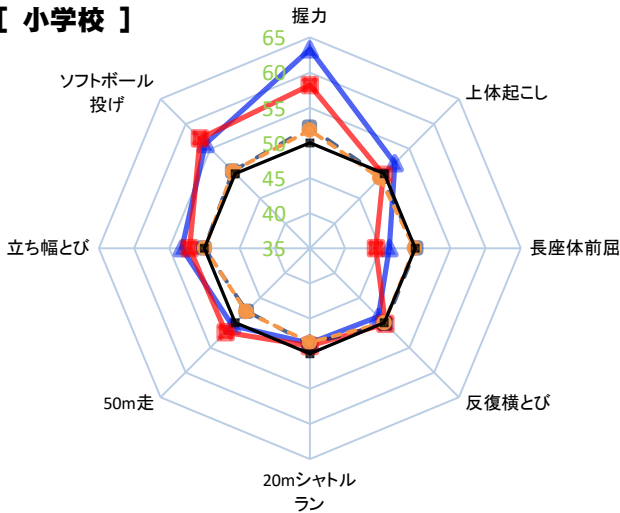
■ 赤平市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数47名、中学校1校・生徒数46名)

【各種目の状況】

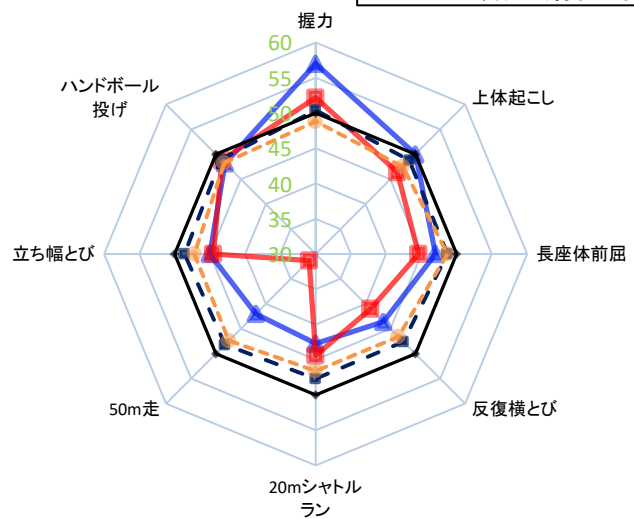
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



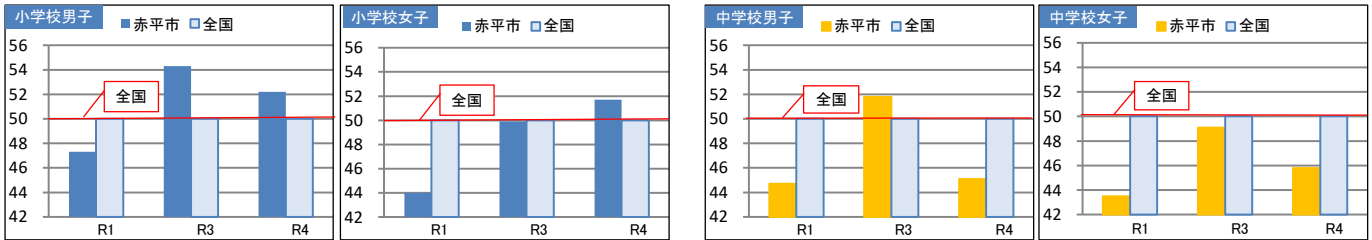
【小学校】



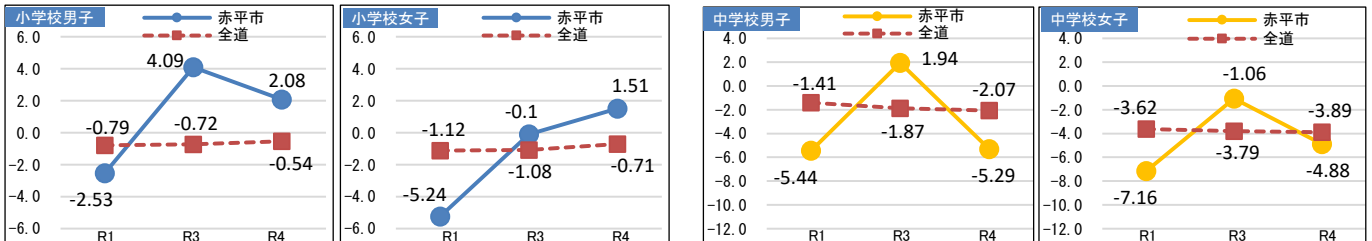
【中学校】



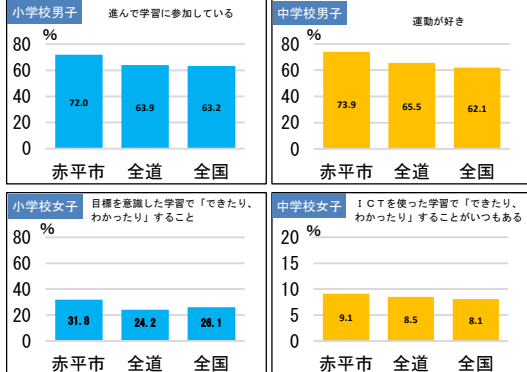
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



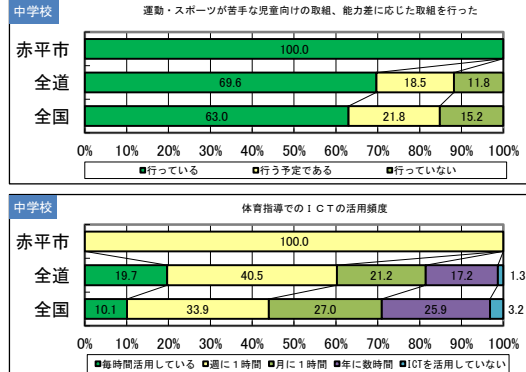
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行っていることにより、男子でいつも進んで学習に参加したり、女子で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、週に1時間程度、体育指導でICTを活用したことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子でICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

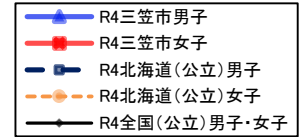
【赤平市の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 家庭における生活習慣の改善に向けた取組の継続

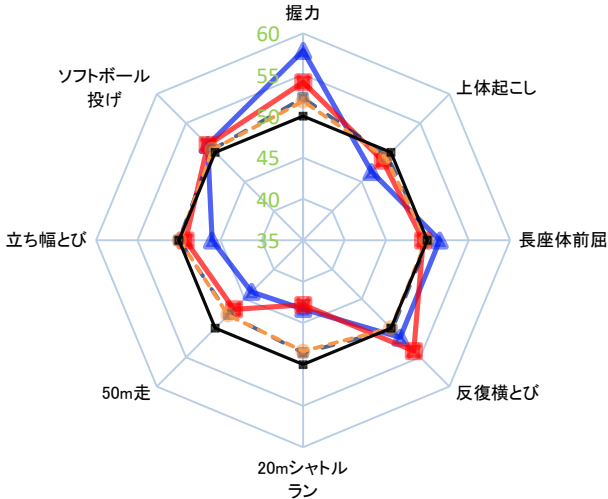
■ 三笠市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数33名、中学校2校・生徒数40名)

【各種目の状況】

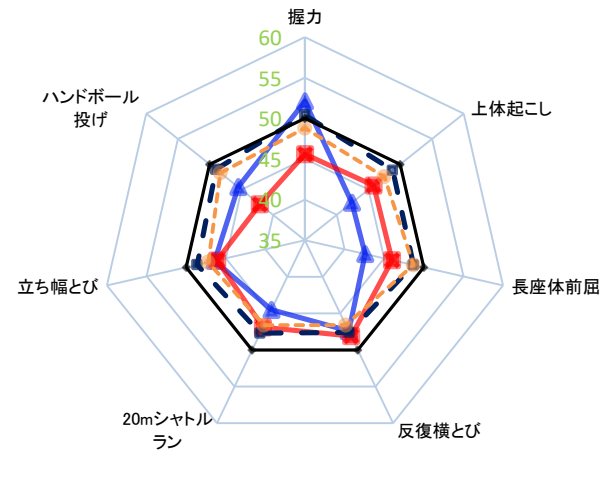
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



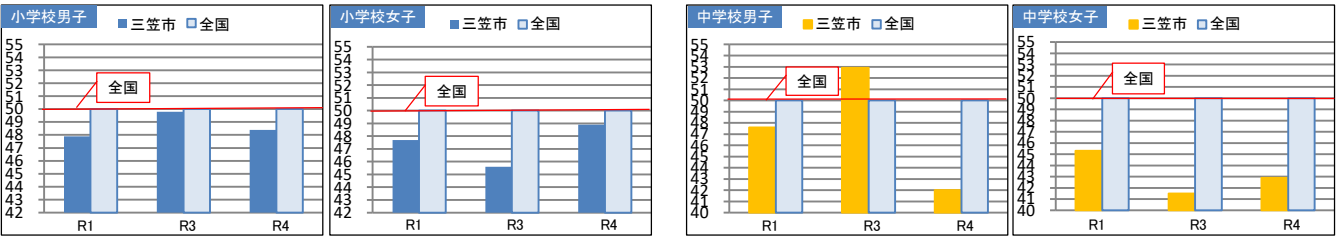
【小学校】



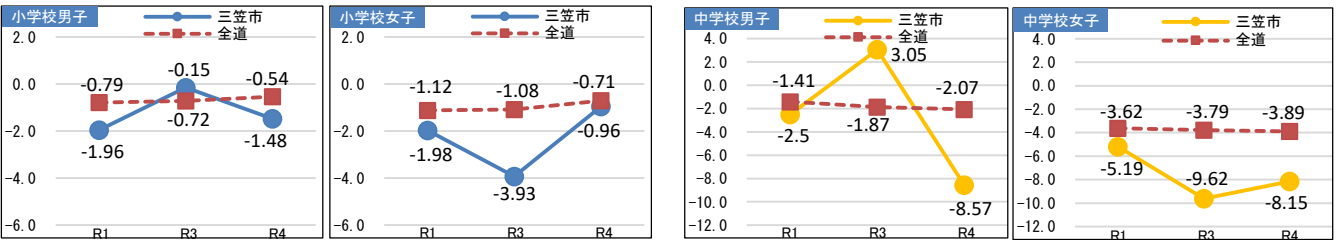
【中学校】



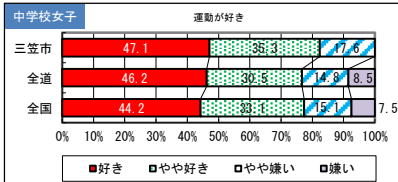
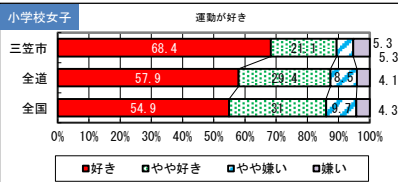
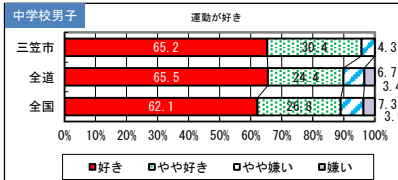
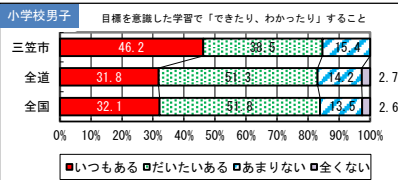
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点の全国との差の推移】

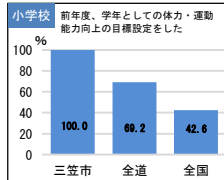


【児童生徒質問紙調査】

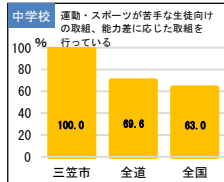


【学校質問紙調査】

【分析】



＜小学校＞  
学校全体で、前年度、学年としての体力・運動能力向上の目標設定をしたことにより、男子で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったり、女子で運動が好きだと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行っていることにより、男女ともに運動が好きだと思ふ生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【三笠市の体力向上策】

- ◎ 児童生徒自らに目標をもたせ、仲間と競い合うことで基礎体力を向上させる取組の推進
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 地域や外部機関と連携を図った運動の環境づくり及び体育施設の整備

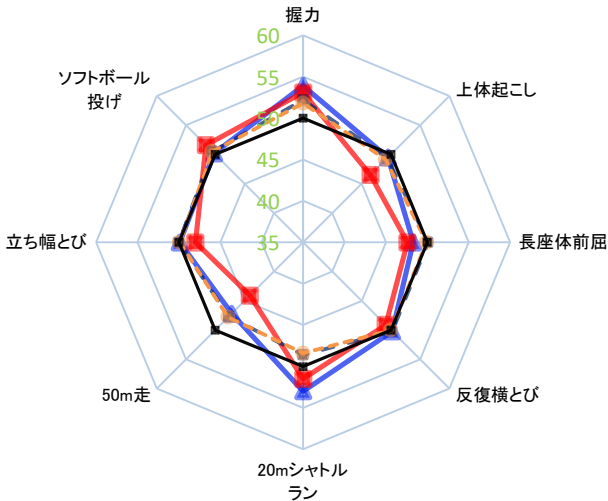
■ 滝川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数293名、中学校3校・生徒数240名)

【各種目の状況】

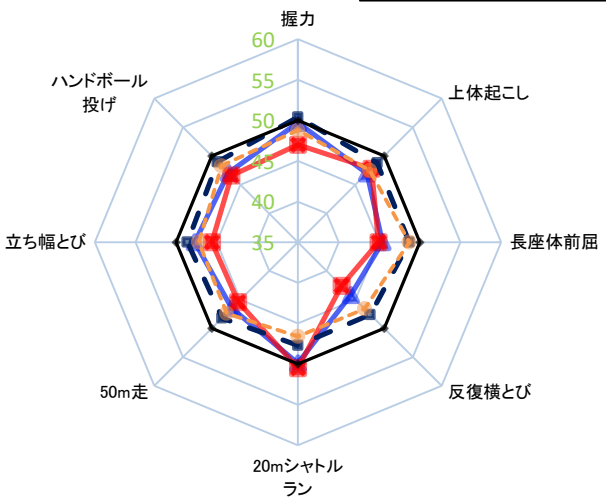
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



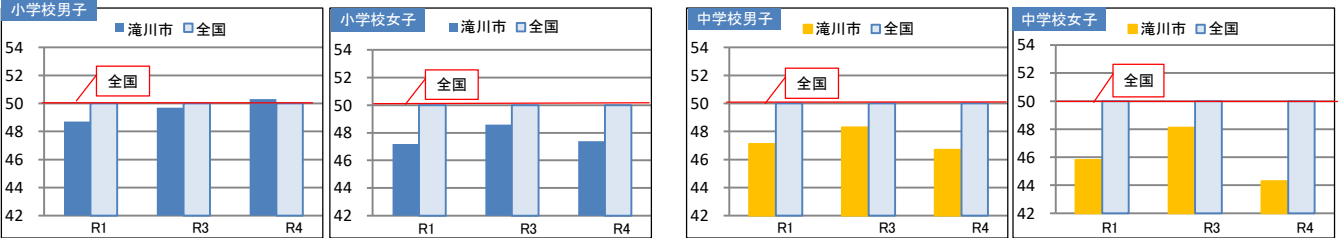
【小学校】



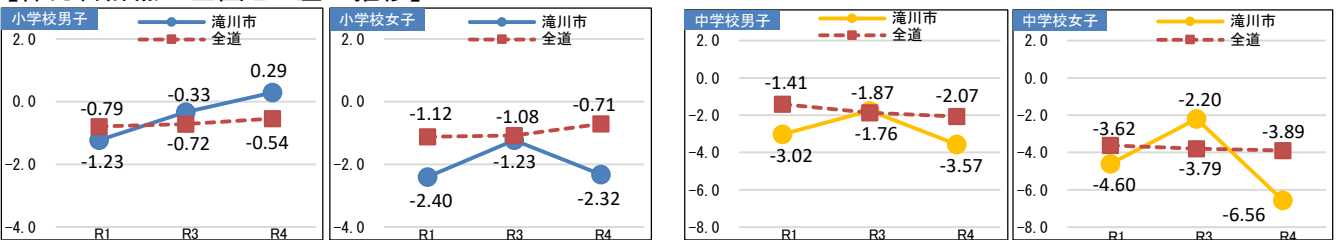
【中学校】



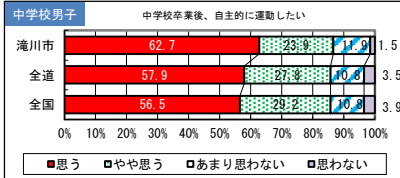
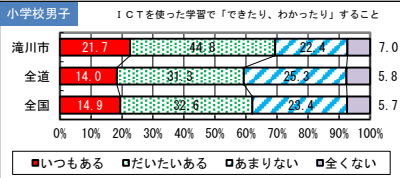
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



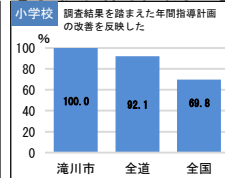
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】

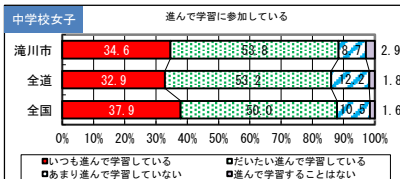
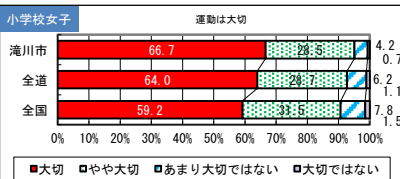


【学校質問紙調査】



**＜小学校＞**  
 学校全体で、調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を反映したことにより、男子でICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**＜中学校＞**  
 学校全体で、調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を反映したことにより、男子で中学校卒業後、自主的に運動したいと思ったり、女子でいつも進んで学習している、だいたい進んで学習していたりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



【滝川市の体力向上策】

- ◎ 身体状況に合わせてルールを柔軟に設定する運動機会の設定
- ◎ 小学校において、障害のあるなしに関わらず楽しむことができるアダプテッドスポーツについて学ぶ出前授業の実施
- ◎ 体育専科教員活用事業による体育専科教諭の取組の水平展開

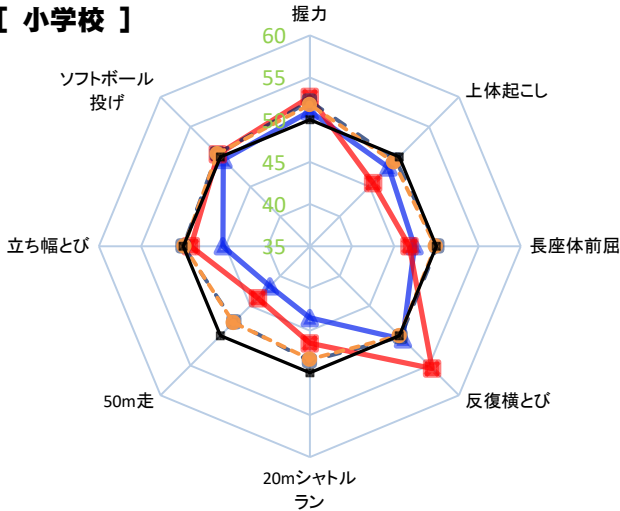
■ 砂川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数83名、中学校2校・生徒数112名)

【各種目の状況】

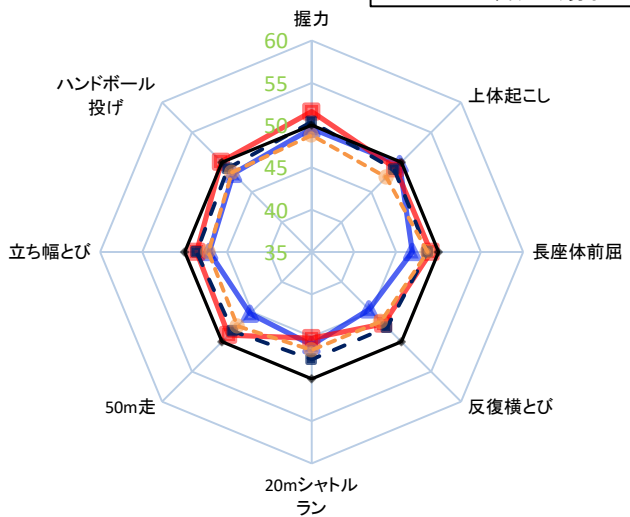
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



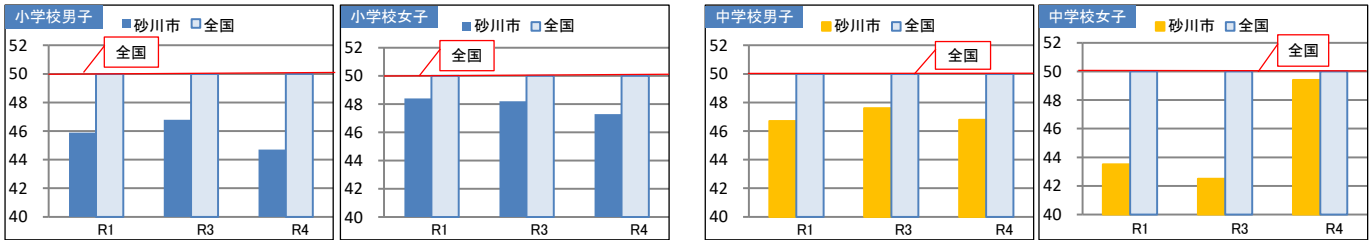
【小学校】



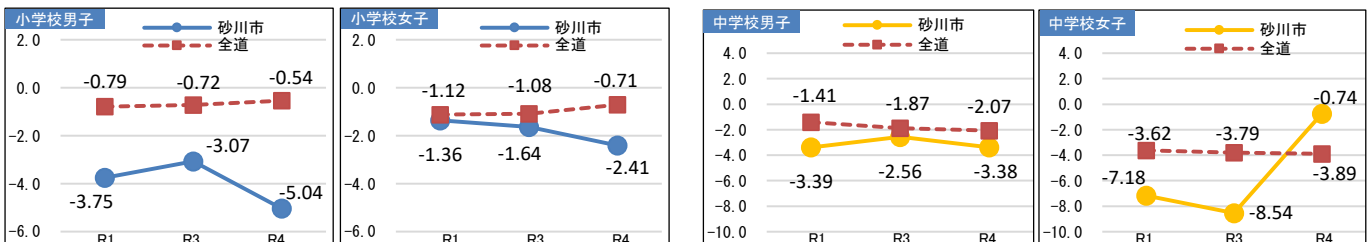
【中学校】



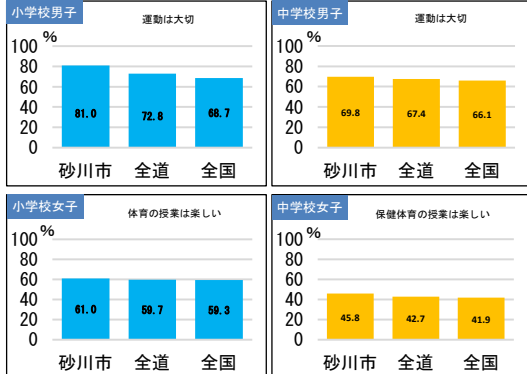
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



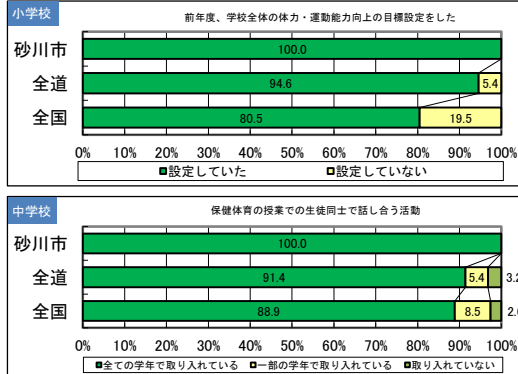
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、前年度、学校全体の体力・運動能力向上の目標設定をしていたことにより、男子で運動は大切だと思ったり、女子で体育の授業は楽しいと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、保健体育の授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていることにより、男子で運動は大切だと思ったり、女子で保健体育の授業は楽しいと思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

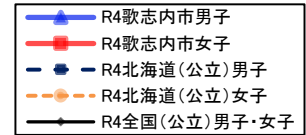
【砂川市の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体カテストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ施設の機能を生かしたレクリエーション活動の充実及びパラスポーツの推進

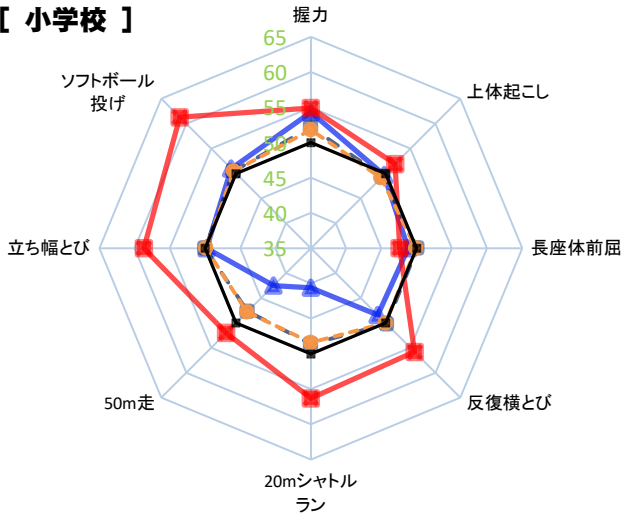
■ 歌志市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:義務教育学校1校・前期課程児童数11名、後期課程生徒数13名)

【各種目の状況】

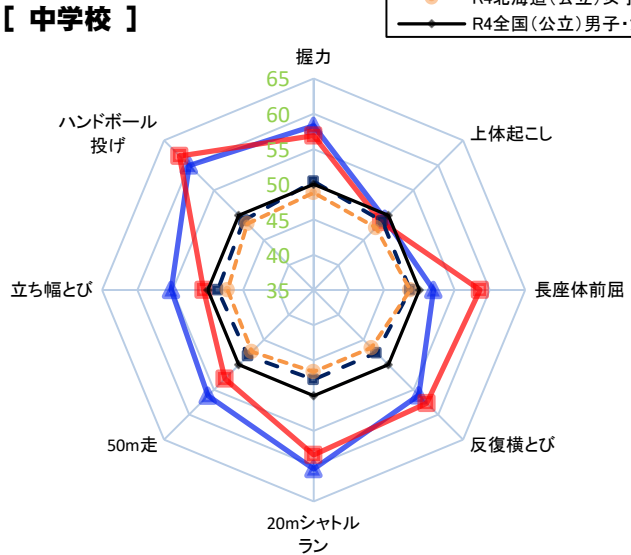
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



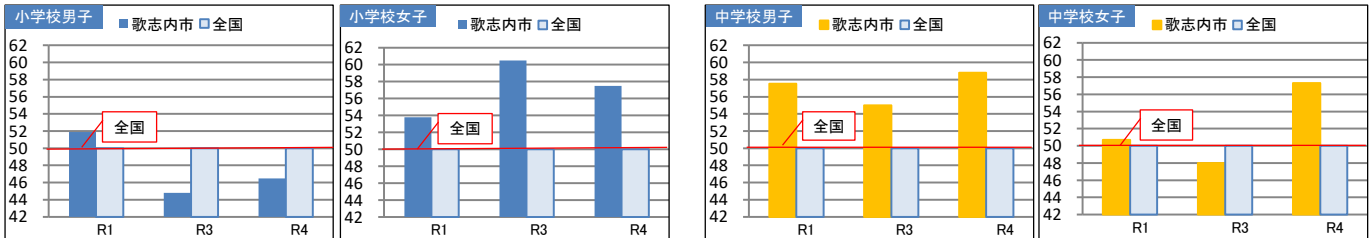
【小学校】



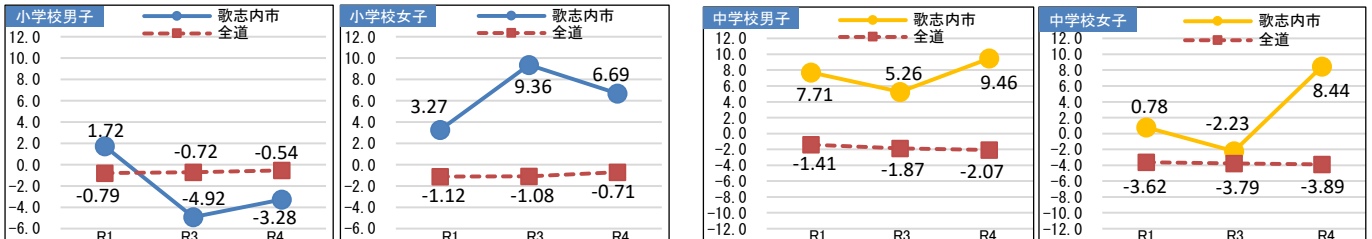
【中学校】



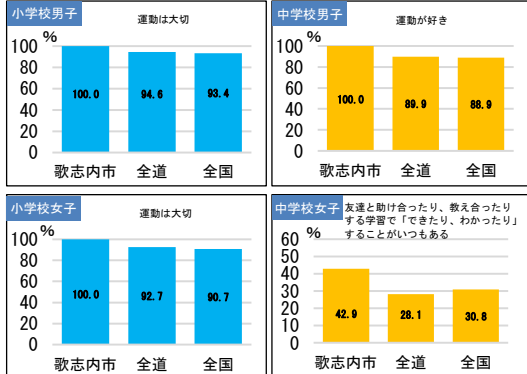
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



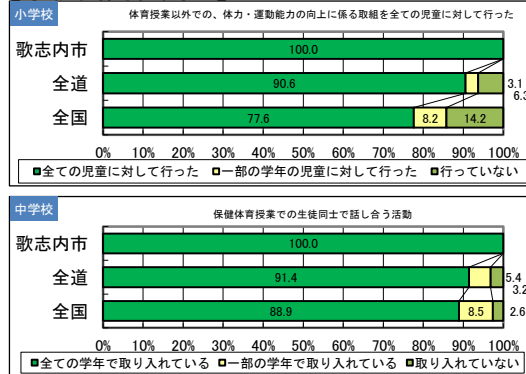
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

**<小学校>**  
 学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思ふ児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**<中学校>**  
 学校全体で、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていることにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で友達と助け合ったり、教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【歌志内市の体力向上策】

- ◎ 全学年で共通した運動プログラムの実施や9年間を通した体育科及び保健体育科における系統的な指導の充実
- ◎ 外部講師の派遣等、地域と連携した体力向上に向けた取組の充実
- ◎ 休み時間や放課後など、体育・保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の充実



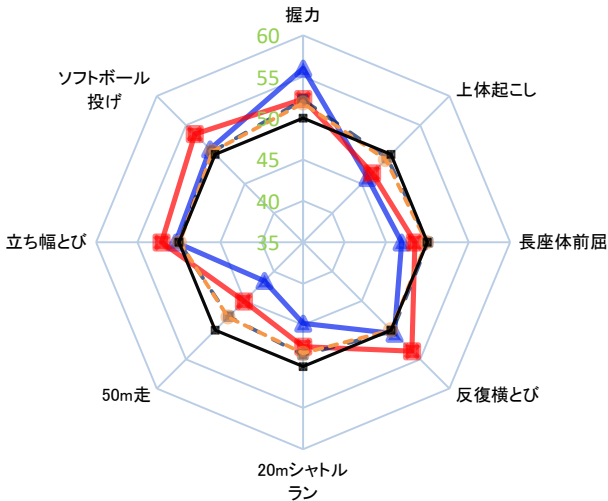
■ 深川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数101名、中学校2校・生徒数107名)

【各種目の状況】

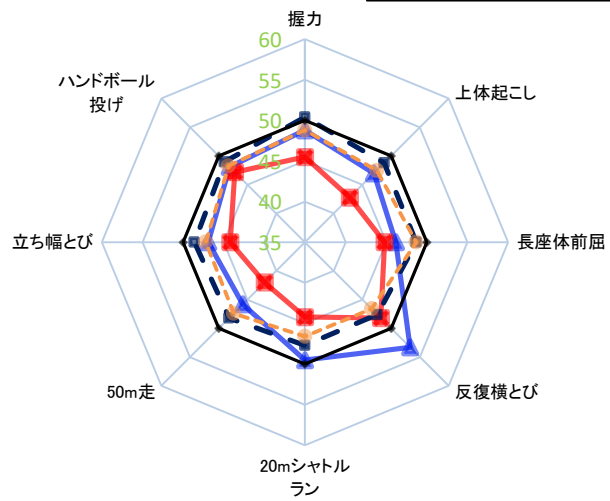
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



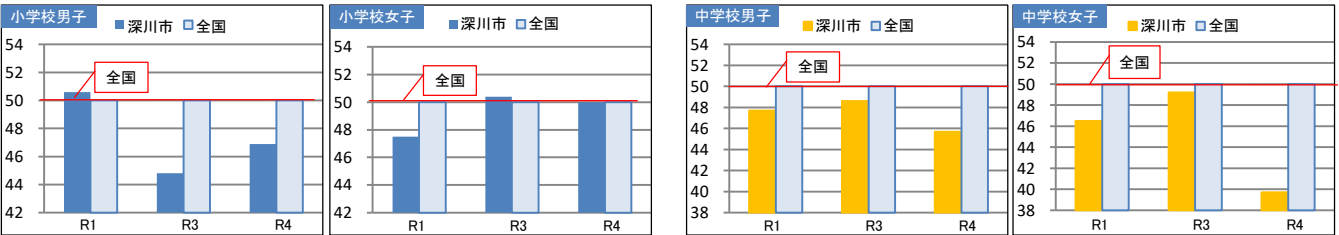
【小学校】



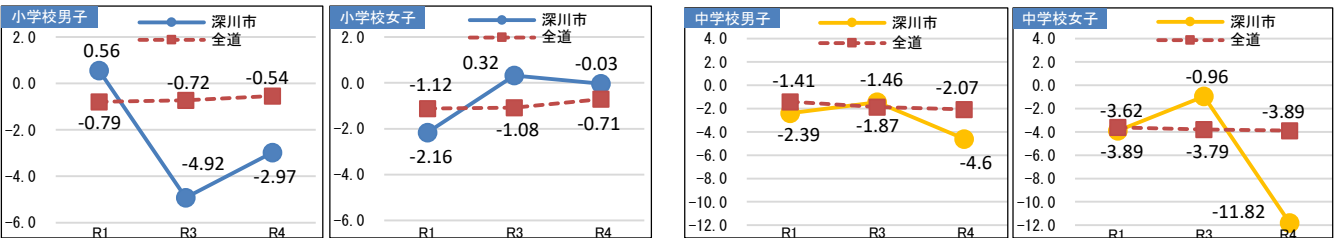
【中学校】



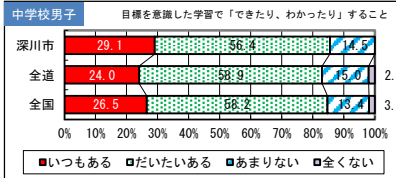
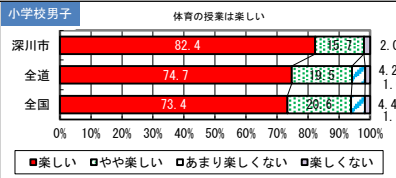
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



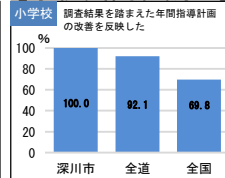
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



**＜小学校＞**  
学校全体で、調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を反映したことにより、男子で体育の授業は楽しいと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**＜中学校＞**  
学校全体で、保健体育の授業の目標を生徒に示す活動をいつも取り入れていることにより、男子で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったり、女子でICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

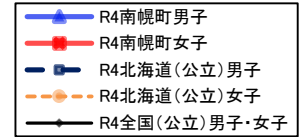
【深川市の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体カテストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ環境についての情報発信や、スポーツに関する事業の推進

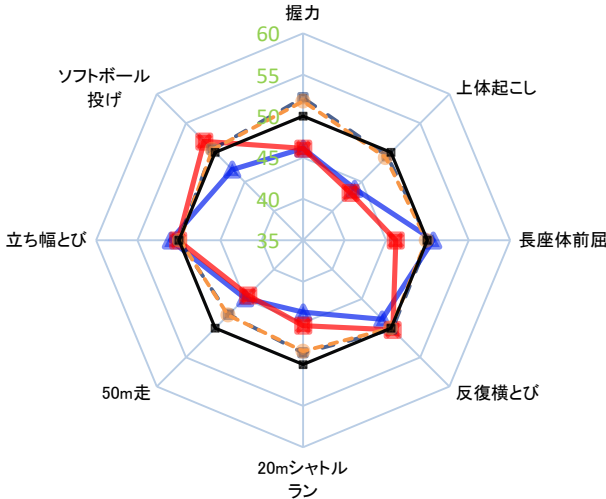
■ 南幌町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数52名、中学校1校・生徒数30名)

【各種目の状況】

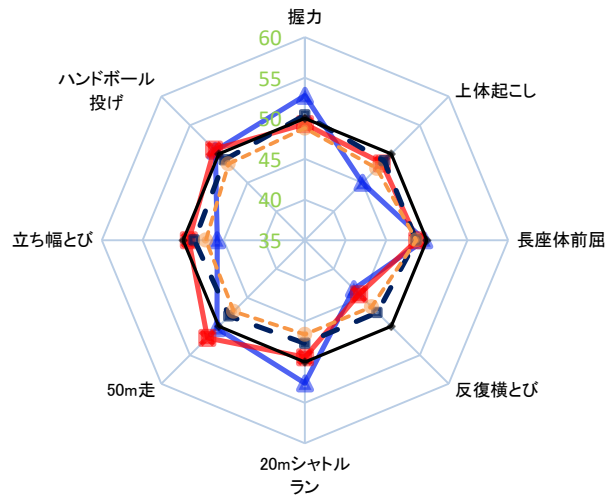
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



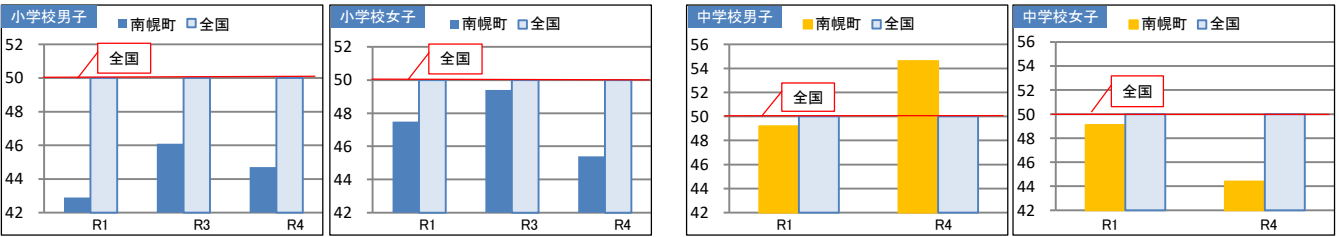
【小学校】



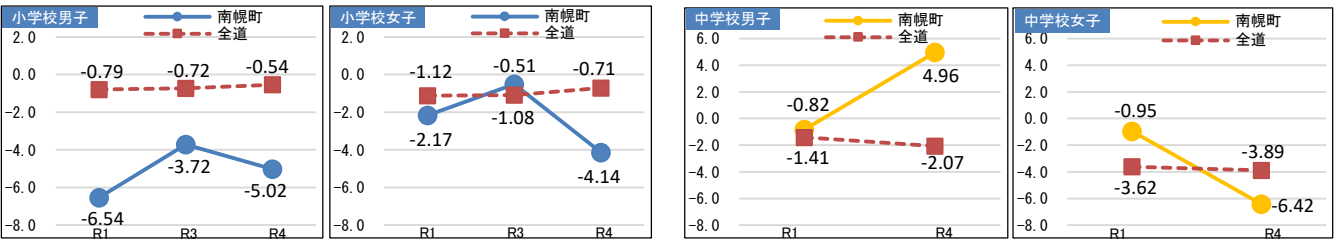
【中学校】



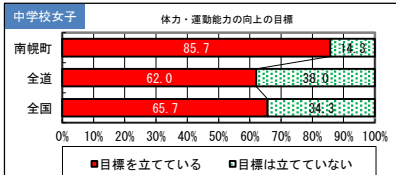
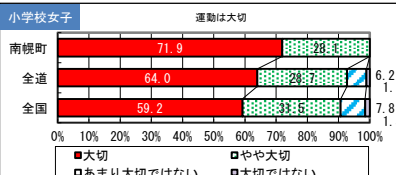
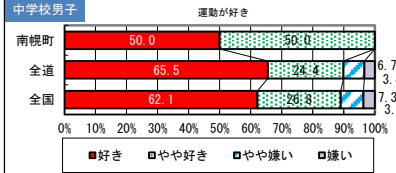
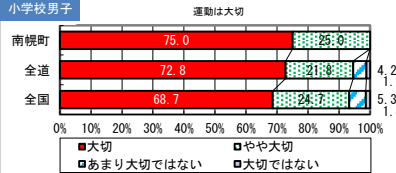
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



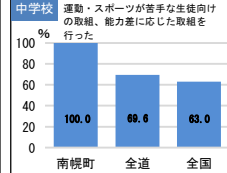
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、教育活動全体を通じて、体力の向上を図る取組を行ったり、体育授業の改善を行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思う児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったり、男子で運動が好きだと思ったり、女子で体力・運動能力の向上の目標を立てたりしている生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

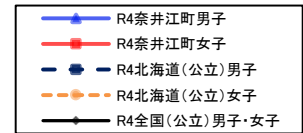
【南幌町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえ、教育活動全体を通して運動や遊びを推奨する取組
- ◎ 小学校低学年を対象としたスポーツ教室の開催等、低年齢期からスポーツに親しむ環境づくりの取組

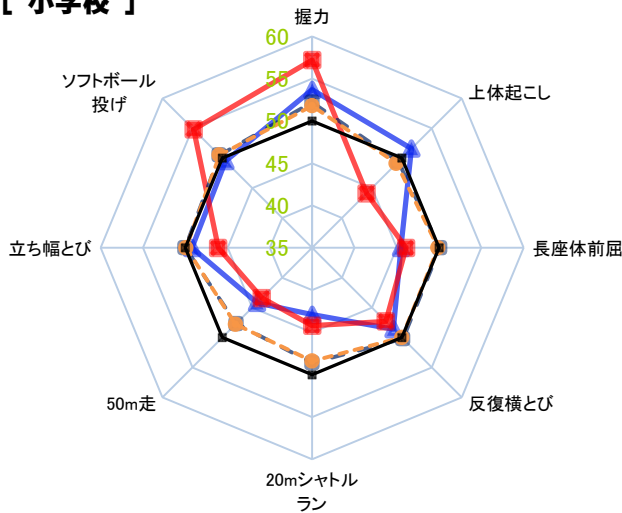
■ 奈井江町内小・中学校の状況及び体力向上策 (学校数: 小学校1校・児童数25名、中学校1校・生徒数29名)

【各種目の状況】

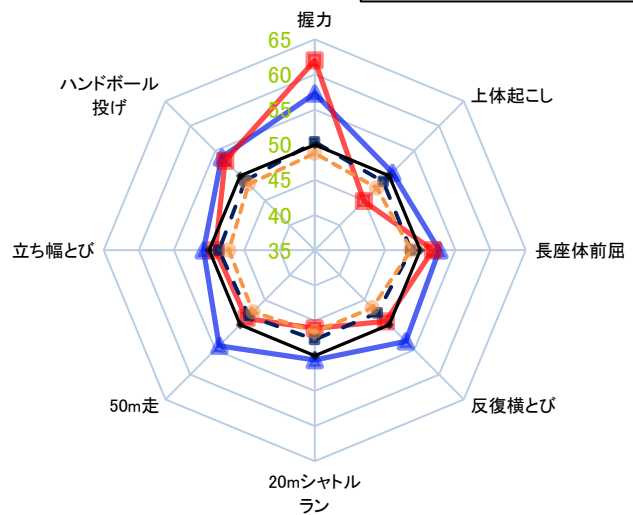
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



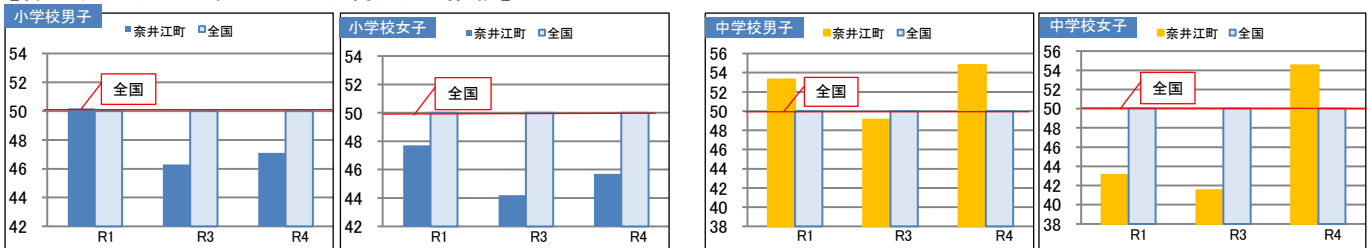
【小学校】



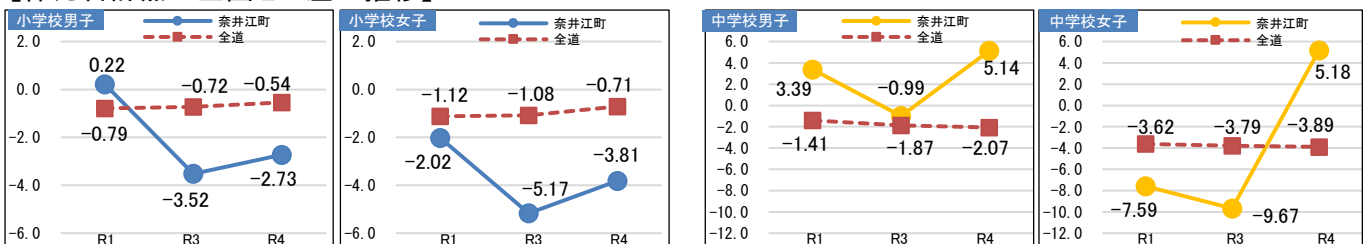
【中学校】



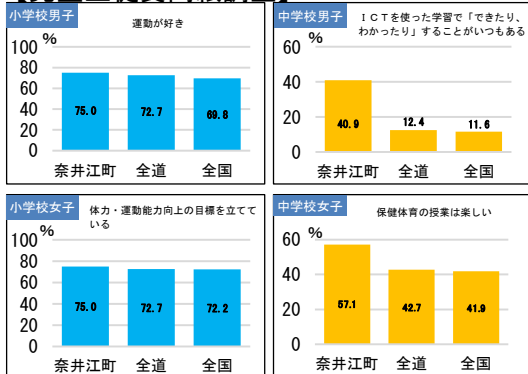
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



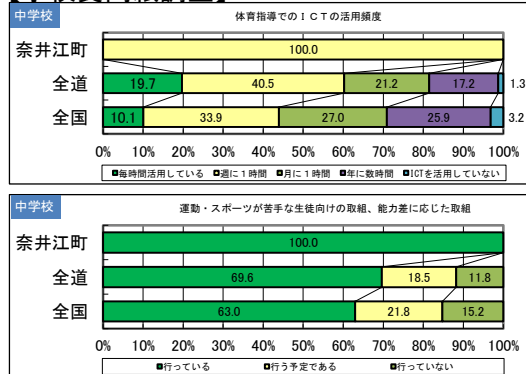
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞  
学校全体で、体力向上に関する取組を推進したことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で体力・運動能力向上の目標を立てたりしている児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
学校全体で、週に1時間程度、体育指導でICTを活用したことにより、男子でICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったり、女子で保健体育の授業は楽しいと思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【奈井江町の体力向上策】

- ◎ 長期休業中の生活習慣の乱れを防止するための「朝活推進事業」の実施
- ◎ 学校体育館や町の体育施設を活用した、地域住民も含めた体力向上の推進
- ◎ 各学校における具体的体力向上策
  - 奈井江小学校～全学年での縄跳びチャレンジの実施
  - 奈井江中学校～全体計画に基づいた「体を動かすことが好きな子どもを育てる授業づくりと教育活動の充実」の推進

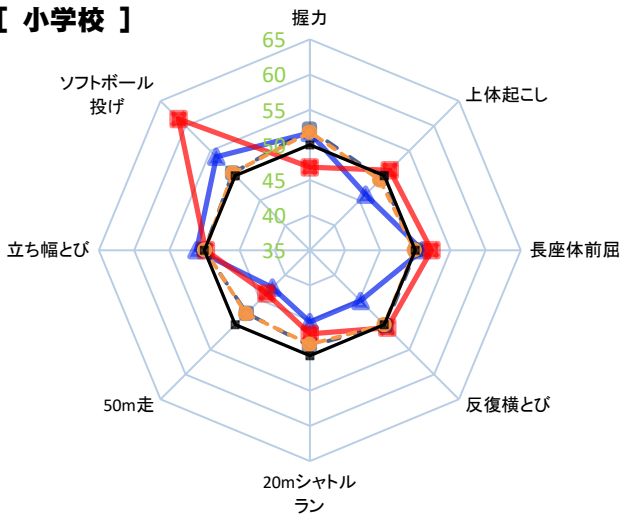
■ 上砂川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数14名、中学校1校・生徒数15名)

【各種目の状況】

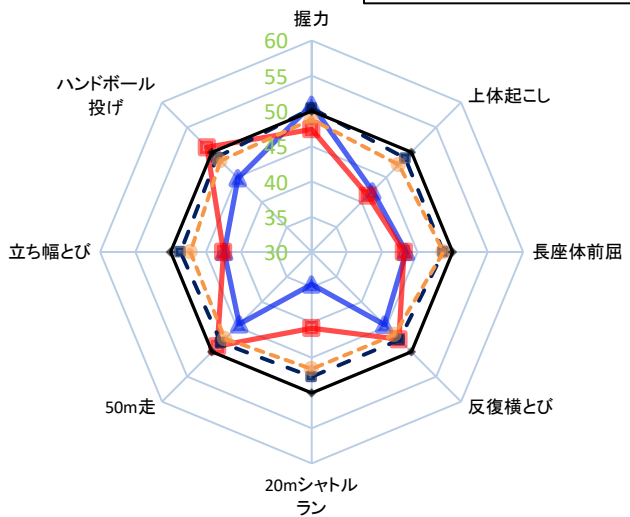
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



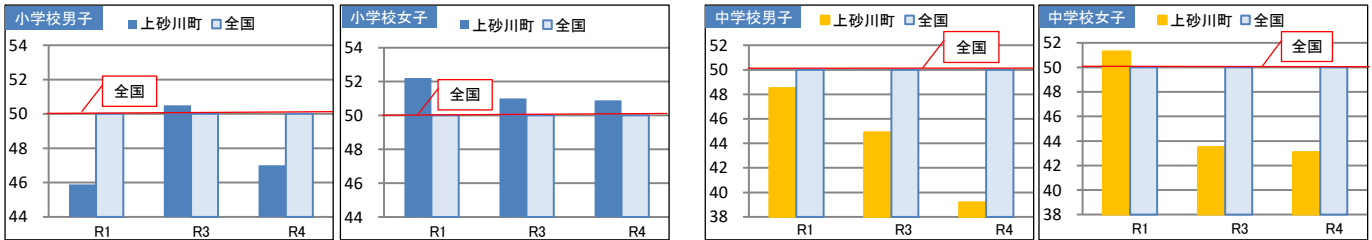
【小学校】



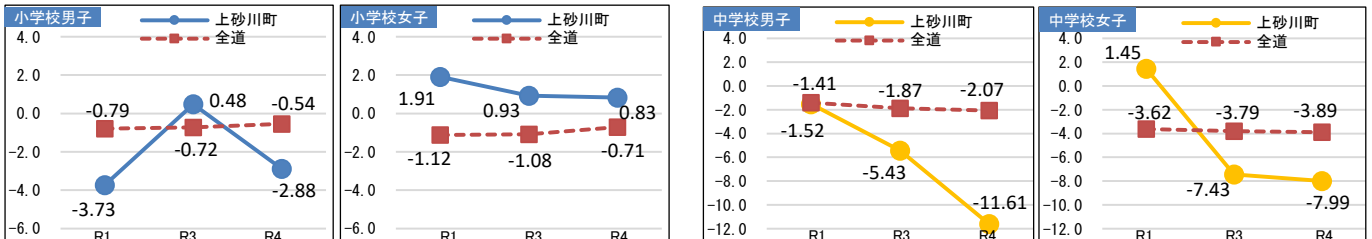
【中学校】



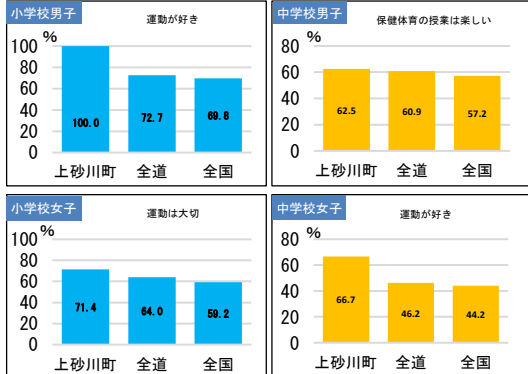
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



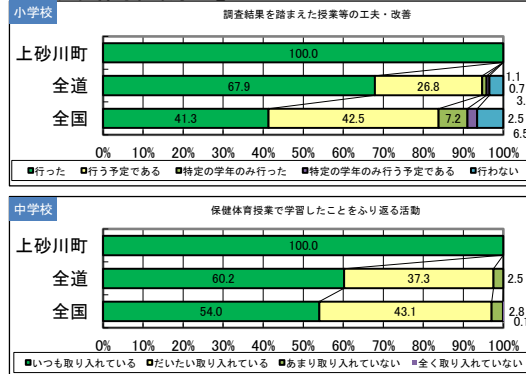
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行ったことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全国を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、保健体育授業で学習したことをふり返る活動をいつも取り入れたことにより、男子で保健体育の授業は楽しいと思ったり、女子で運動が好きだと思ったりする生徒の割合が全国及び全国を上回ったと考えられる。

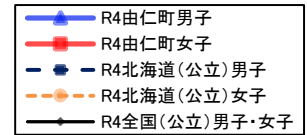
【上砂川町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スキー学習リフト代等の全額公費負担

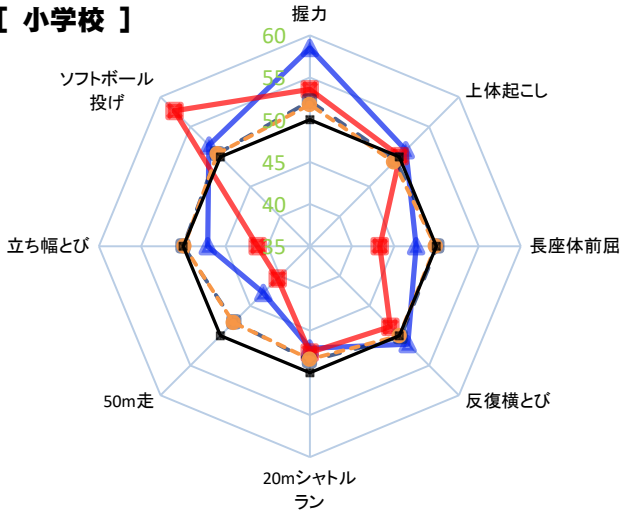
■ 由仁町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数31名、中学校1校・生徒数27名)

【各種目の状況】

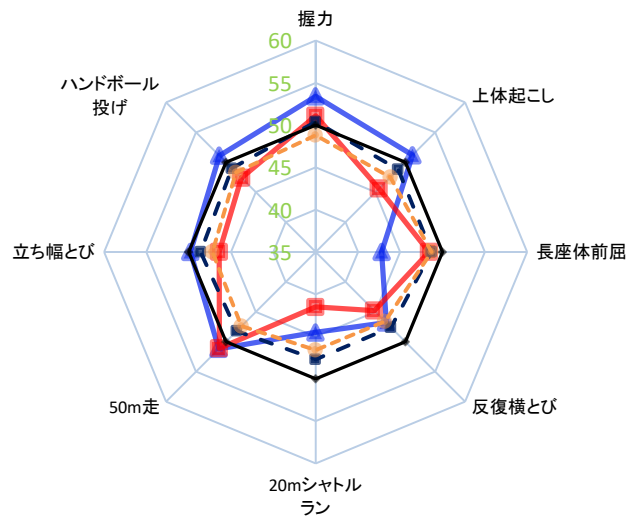
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



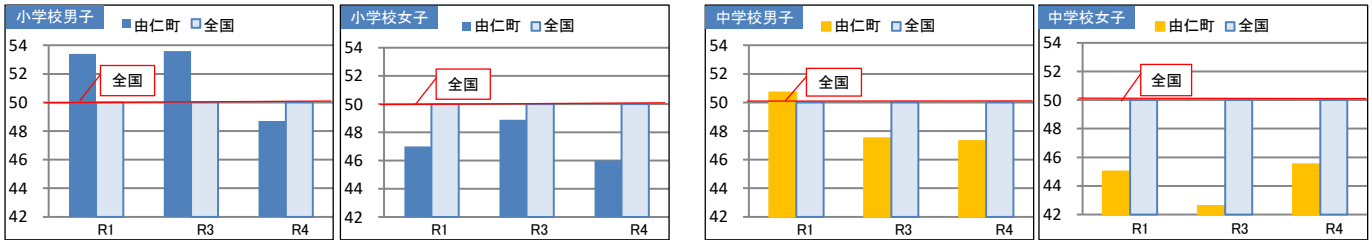
【小学校】



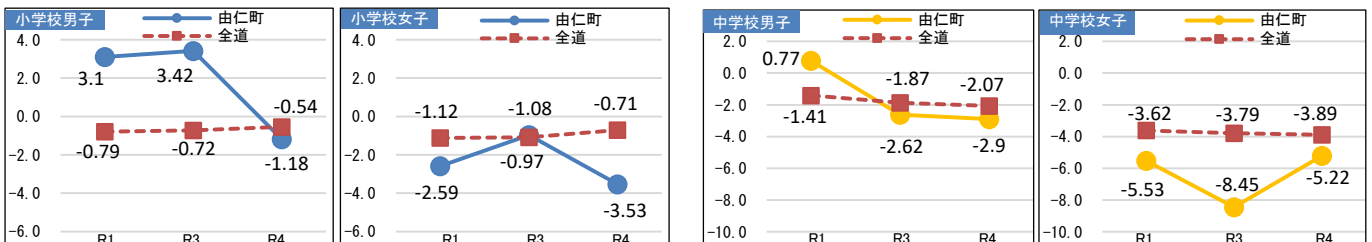
【中学校】



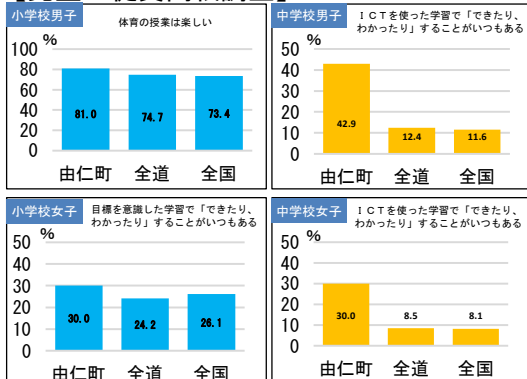
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



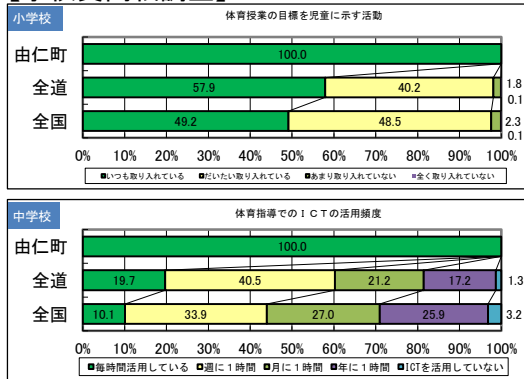
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、体育授業の目標を児童に示す活動をいつも取り入れていることにより、男子で体育の授業は楽しいと思ったり、女子で目標を意識した学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、毎時間、体育指導でICTを活用したことにより、男女ともにICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【由仁町の体力向上策】

- ◎ 体力、運動習慣の向上を図る全学年での新体カテストの実施及び学校における運動習慣の定着
- ◎ スポーツにおける由仁の子どもの活躍を支援する「がんばれ子ども応援基金」の活用
- ◎ 朝食をきちんと食べて元気に一日がはじめられる規則正しい生活習慣の定着



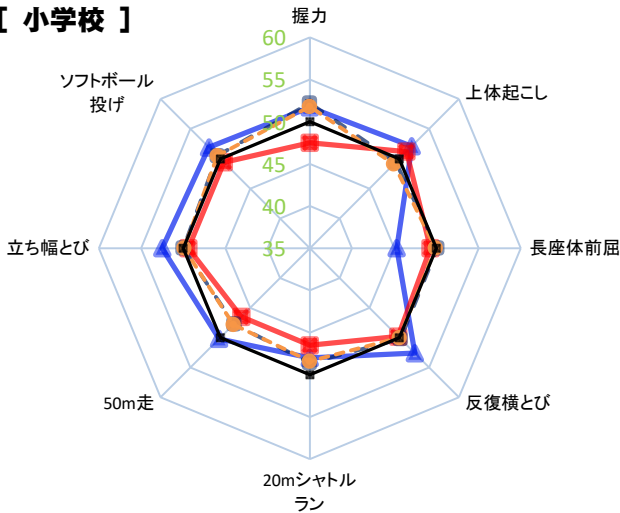
■ 長沼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数93名、中学校1校・生徒数68名)

【各種目の状況】

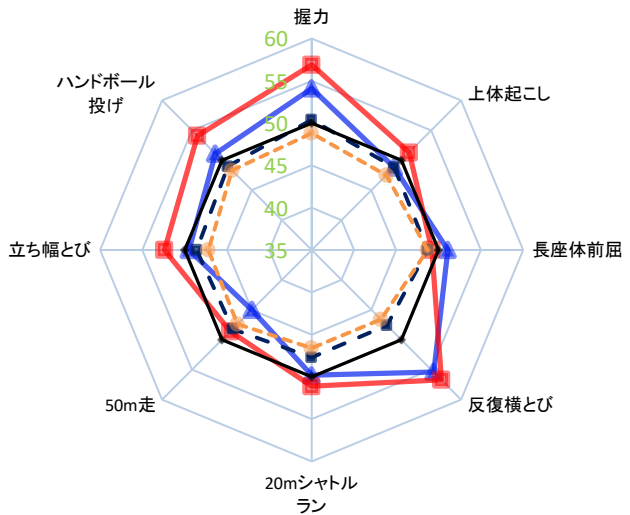
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



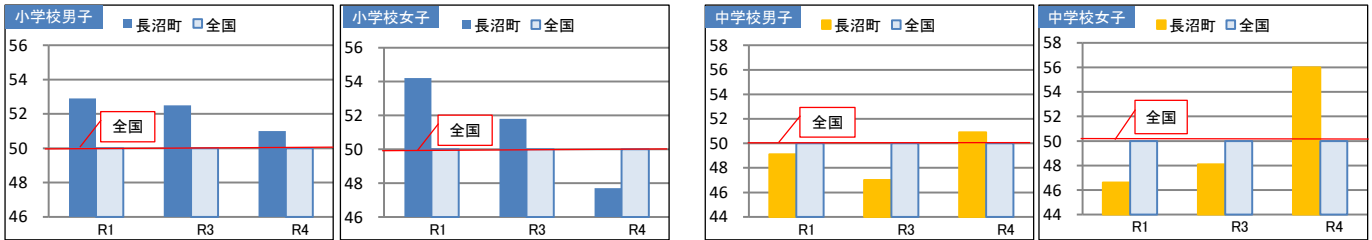
【小学校】



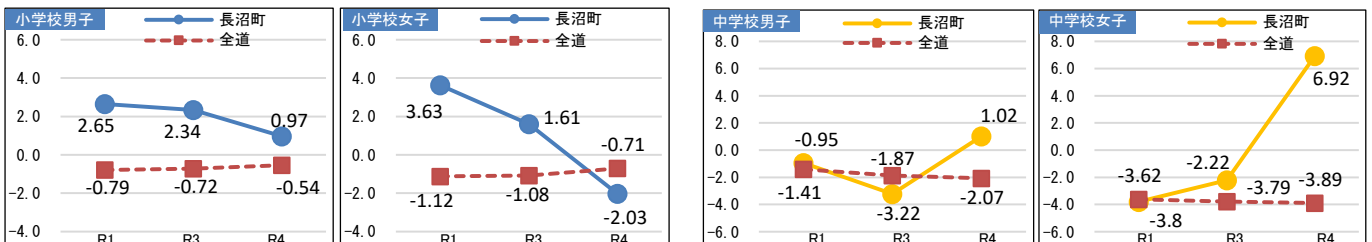
【中学校】



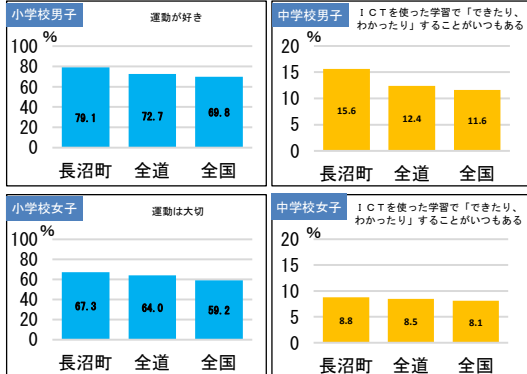
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



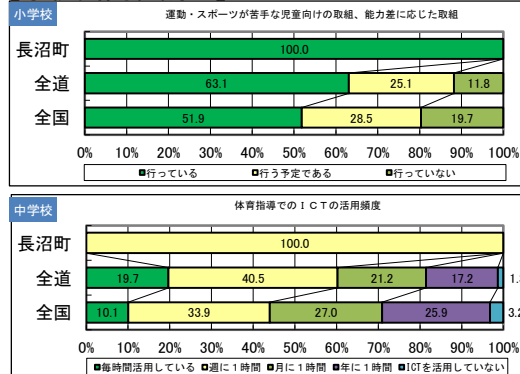
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、週に1時間程度、体育指導でICTを活用したことにより、男女ともにICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

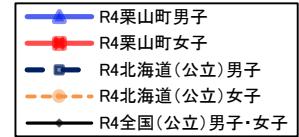
【長沼町の体力向上策】

- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科における授業改善の推進
- ◎ 1校1実践の取組、スキー授業、水泳授業への支援及び部活動等の支援を行い、体力向上や運動習慣化の取組の推進
- ◎ 「長沼町スポーツ推進計画」に基づく各種スポーツ大会やスポーツ教室の開催

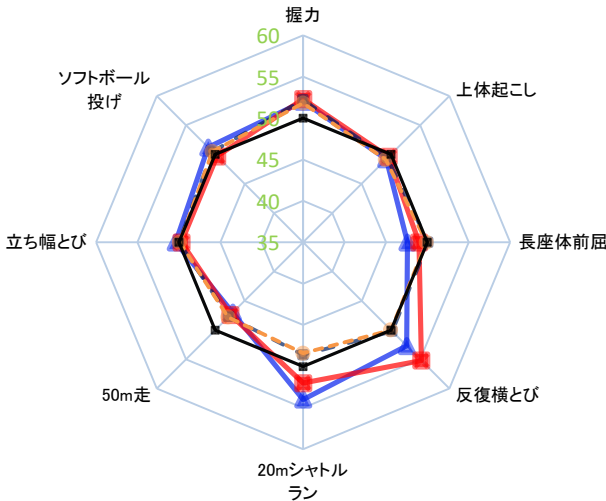
■ 栗山町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数81名、中学校1校・生徒数63名)

【各種目の状況】

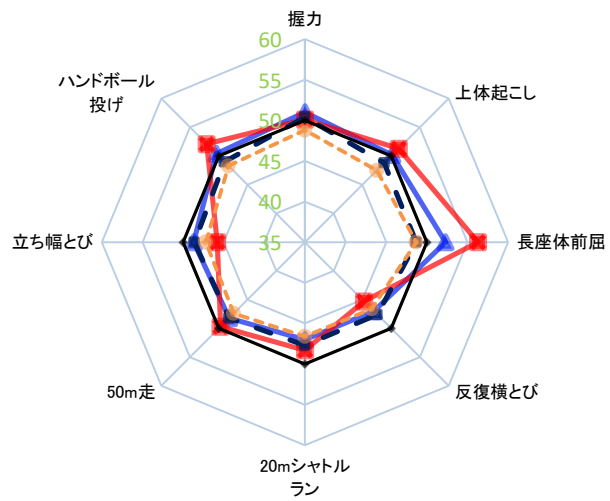
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



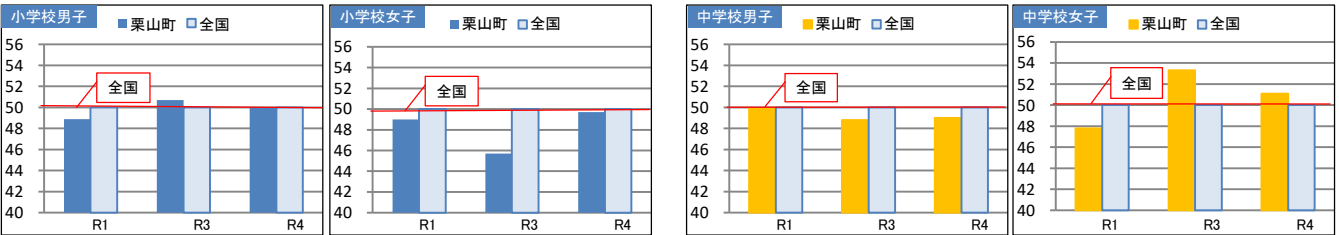
【小学校】



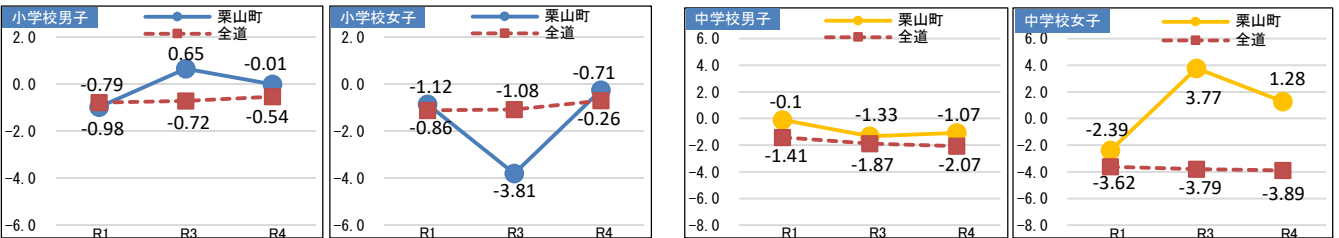
【中学校】



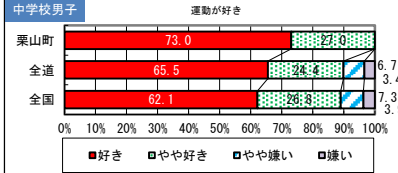
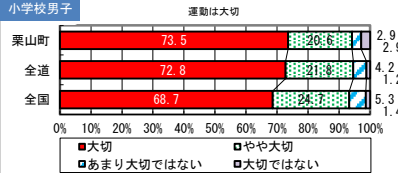
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



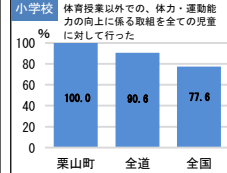
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞  
学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思う児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男女ともに運動が好きだと思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

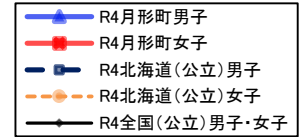
【栗山町の体力向上策】

- ◎ 家族揃ってスポーツに親しむ運動習慣の日常化の啓発・推進
- ◎ スポーツ推進委員会と連携を図ったスポーツ事業の開催

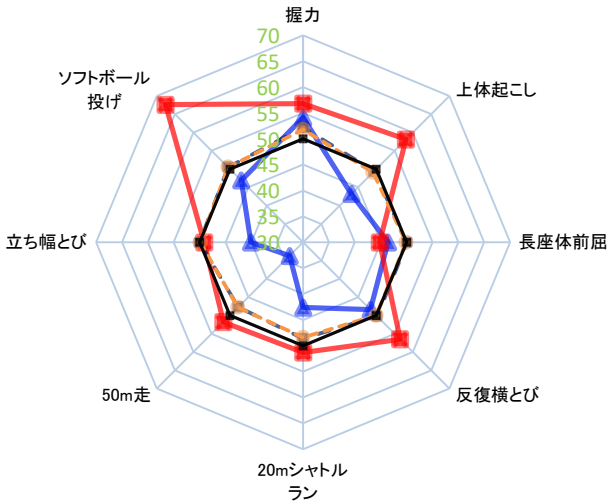
■ 月形町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数9名、中学校1校・生徒数13名)

【各種目の状況】

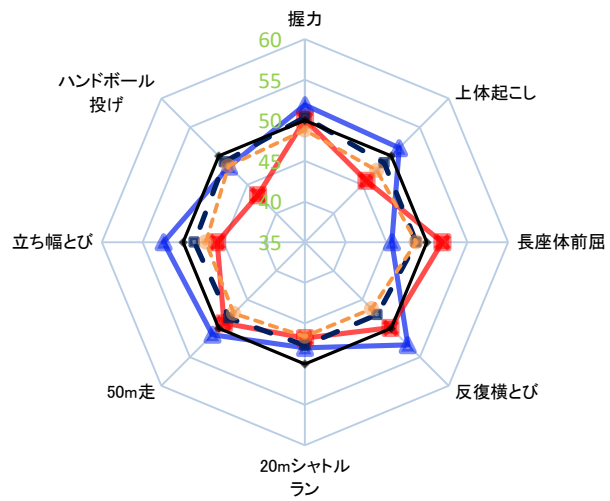
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



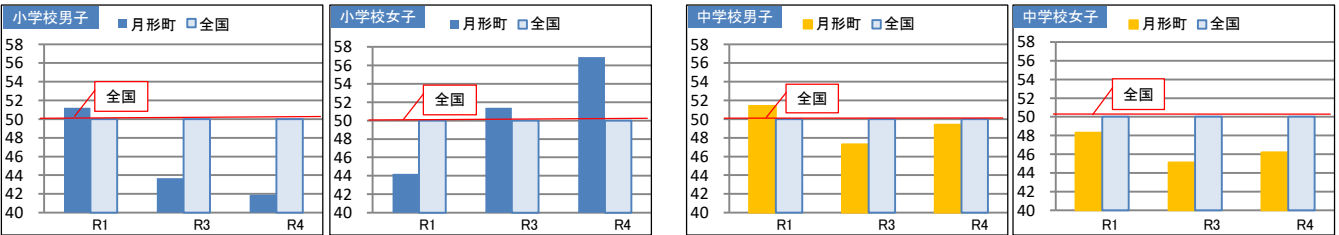
【小学校】



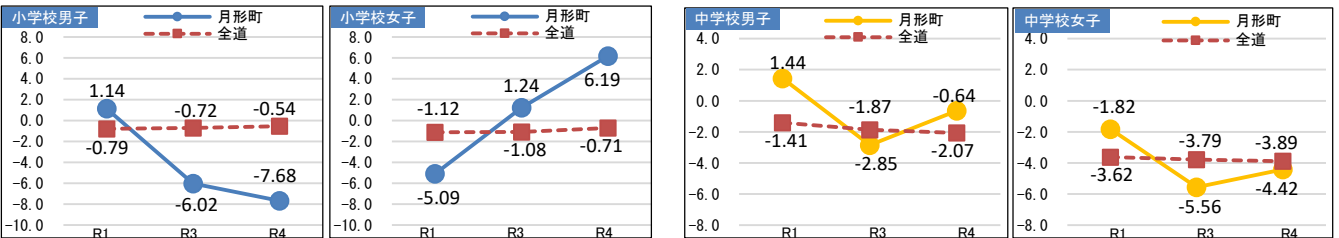
【中学校】



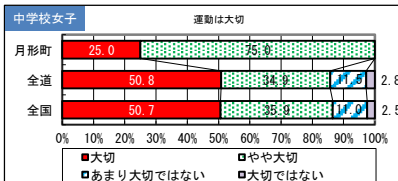
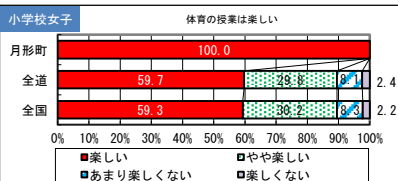
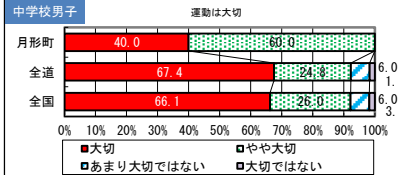
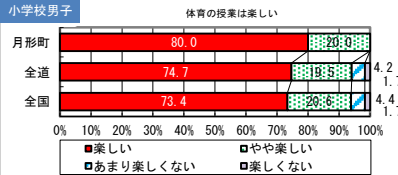
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



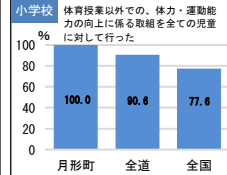
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞  
学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男女ともに体育の授業は楽しいと思う児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

＜中学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男女ともに運動は大切だと思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【月形町の体力向上策】

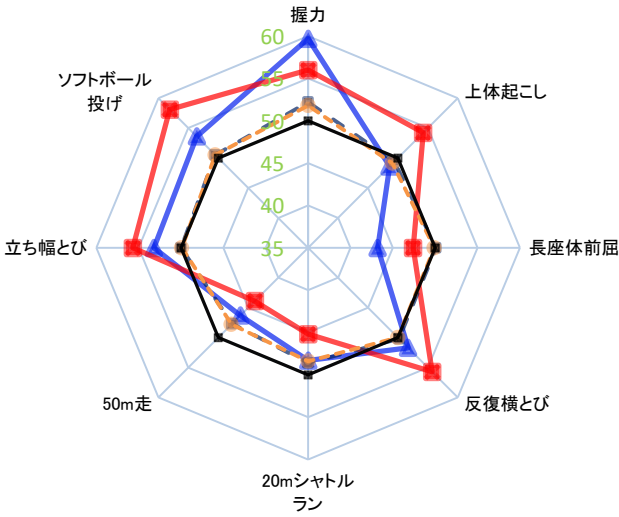
- ◎ 小学校低学年までを対象とした運動教室の開催
- ◎ 家庭や地域と連携を図った生活習慣の改善を図る取組

**浦臼町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数21名、中学校1校・生徒数11名)**  
 生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、浦臼町の各種目のデータは掲載していない

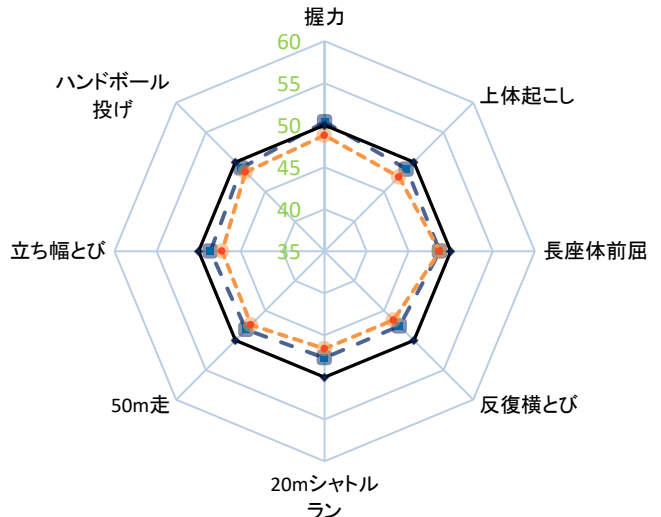
**【各種目の状況】**

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

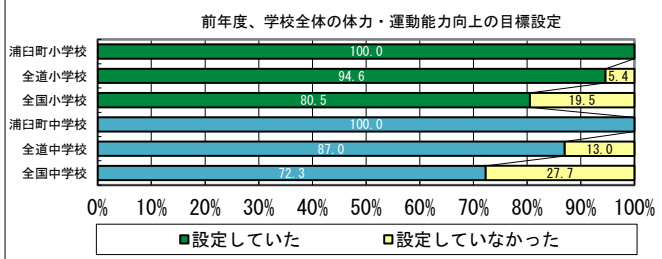
**【小学校】**



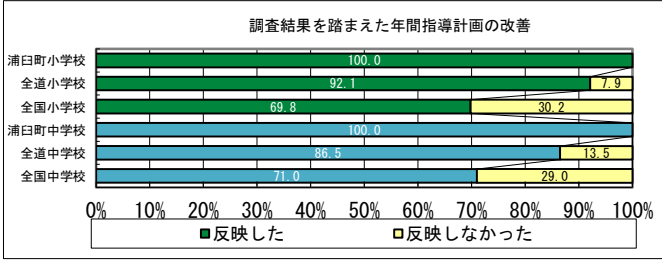
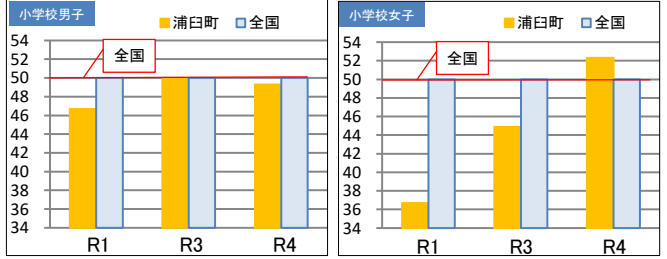
**【中学校】**



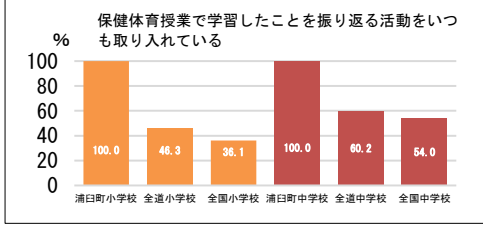
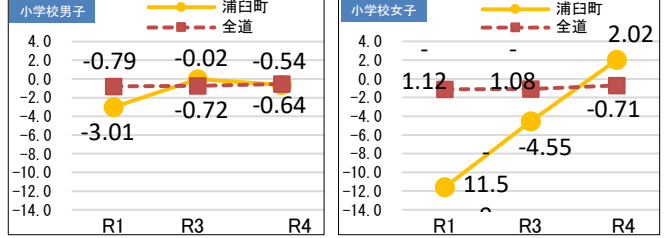
**【学校質問紙】**



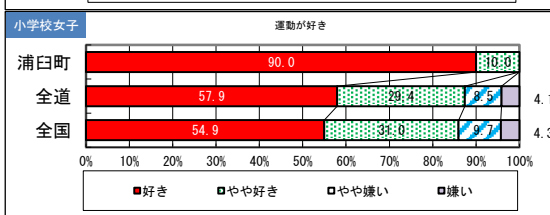
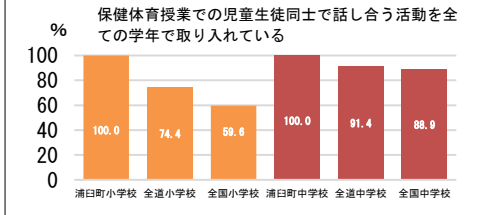
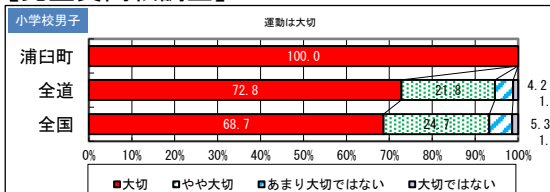
**【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】**



**【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】**



**【児童質問紙調査】**



**【分析】**

**<小学校>**  
 学校全体で、体育授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたり、体育授業での児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたりしたことにより、男子で運動は大切だと思ったり、女子で運動が好きだと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**<中学校>**  
 学校全体で、保健体育授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたり、保健体育授業での生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたりしたことにより、男女ともに保健体育の授業は楽しいと思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

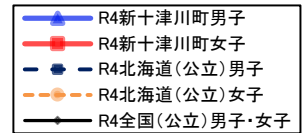
**【浦臼町の体力向上策】**

- ◎ 「子供たちの体力向上教室」を実施
- ◎ 新体力テストの結果分析を踏まえた体育授業の工夫改善
- ◎ 部活動と地域活動の連携による運動する機会の提供

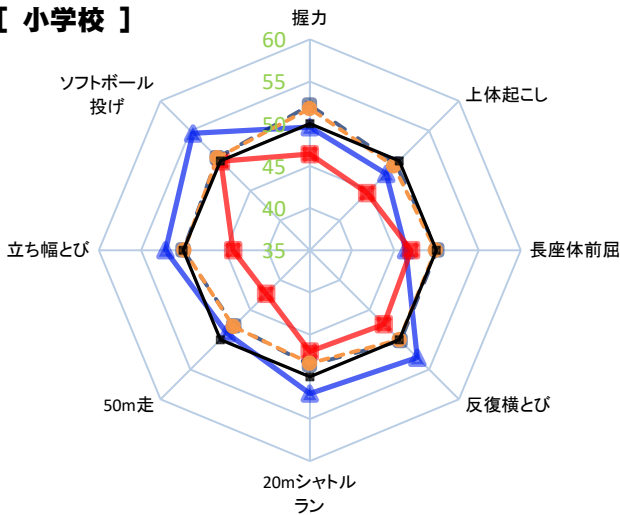
■ 新十津川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数45名、中学校1校・生徒数49名)

【各種目の状況】

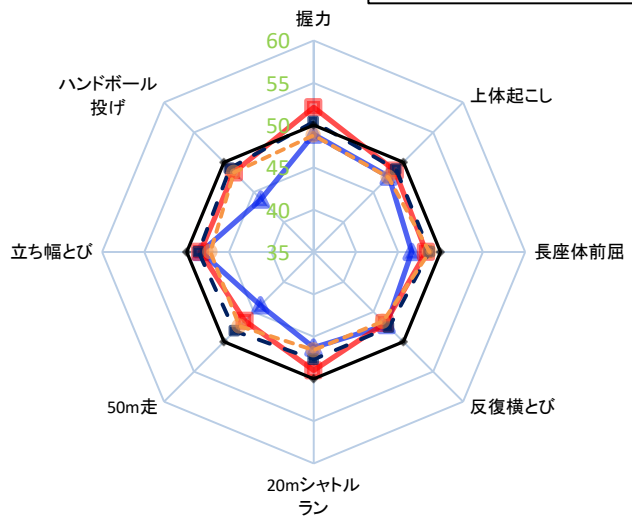
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



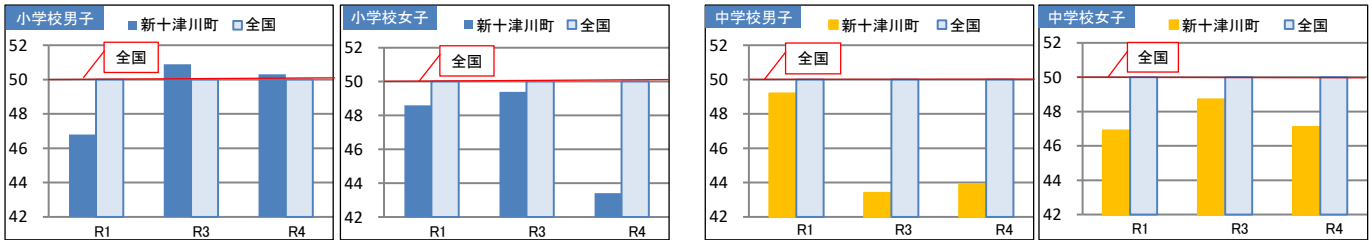
【小学校】



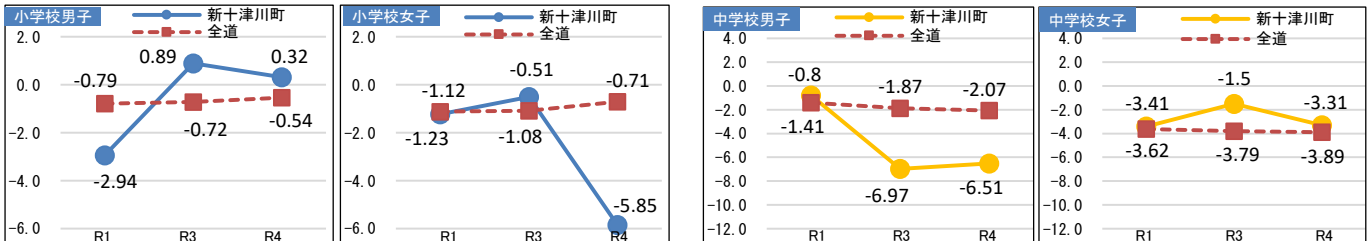
【中学校】



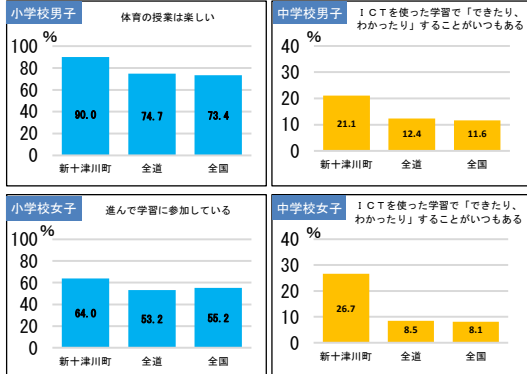
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



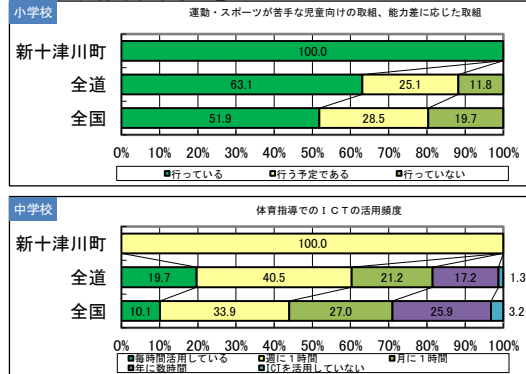
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で体育の授業は楽しいと思ったり、女子で進んで学習に参加したりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、週に1時間程度、体育指導でICTを活用したことにより、男女ともにICTを使った学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【新十津川町の体力向上策】

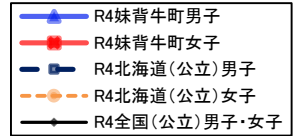
- ◎ 全学年・全種目実施の新体力テストの結果を踏まえた体育科及び保健体育科における授業改善の推進
- ◎ スポーツ少年団活動の充実など、運動に取り組むことができる機会の提供



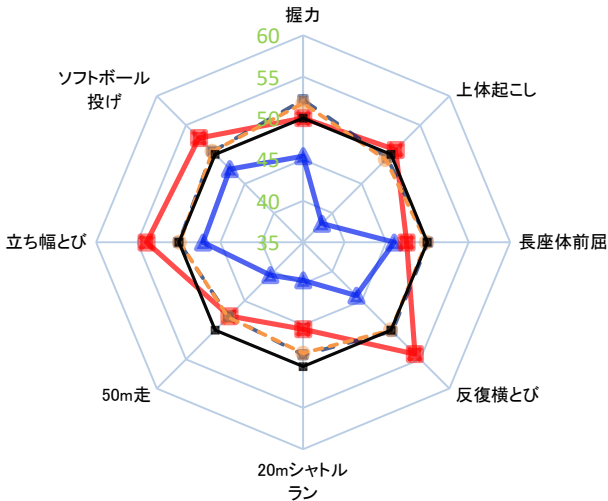
■ 妹背牛町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数20名、中学校1校・生徒数10名)

【各種目の状況】

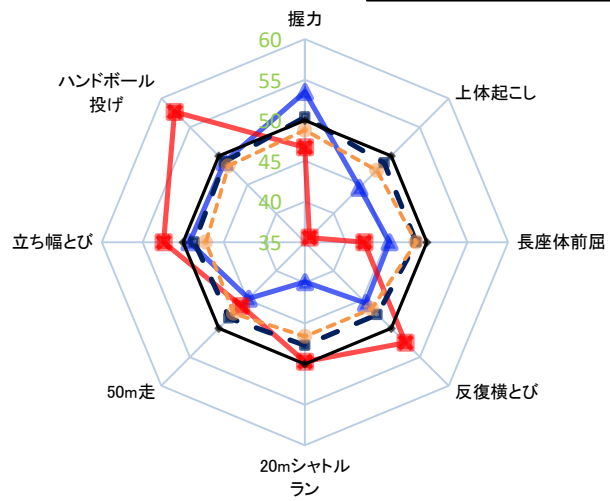
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



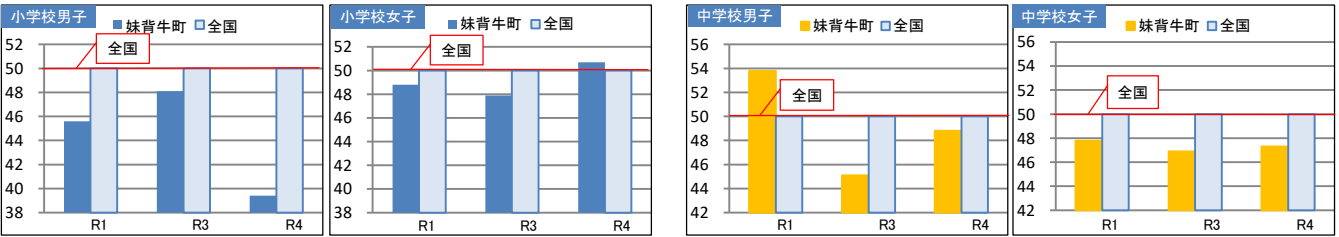
【小学校】



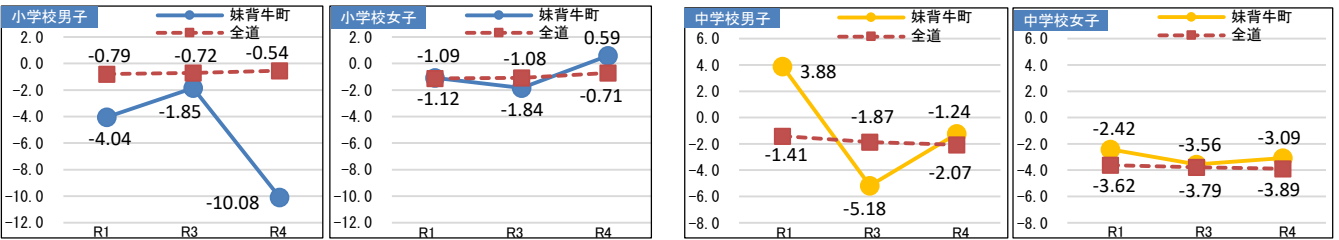
【中学校】



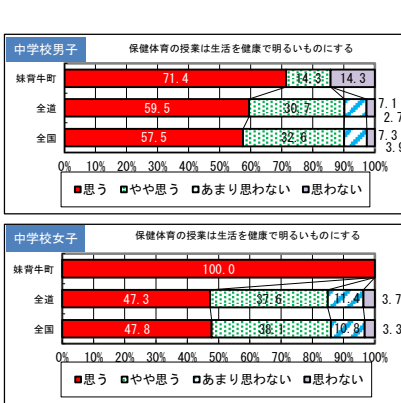
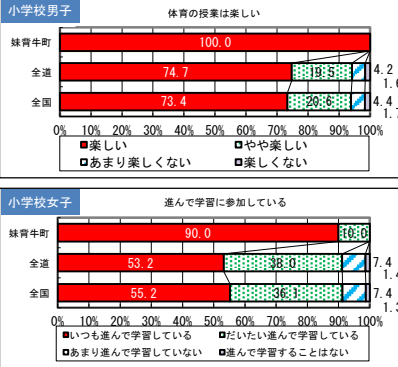
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



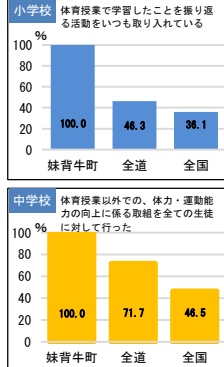
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



**＜小学校＞**  
学校全体で、体育授業で学習したことを振り返る活動をいつも取り入れたことにより、男子で体育の授業は楽しいと思ったり、女子で進んで学習に参加したりしている児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

**＜中学校＞**  
学校全体で、体育授業以外の、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、男女ともに保健体育の授業は生活を健康で明るいものにすると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【妹背牛町の体力向上策】

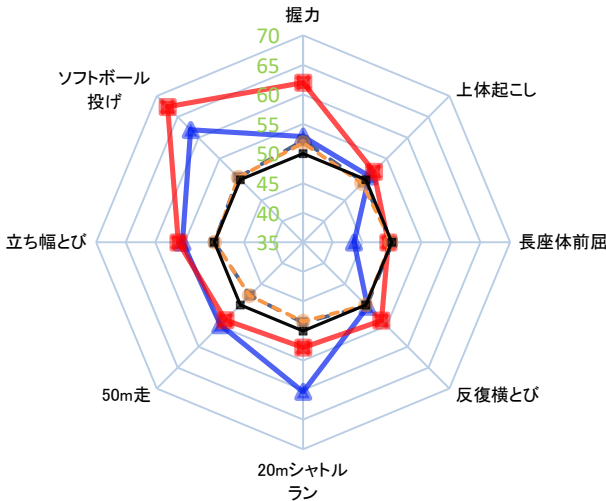
- ◎ 早寝早起きの習慣への啓発と安心・安全な学校給食を通した食育の充実等による、健やかな体の育成
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の継続実施による、発達の段階に応じた体力づくりの取組
- ◎ 少年団活動や中学校部活動への継続的支援

■ 秩父別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数8名、中学校1校・生徒数30名)

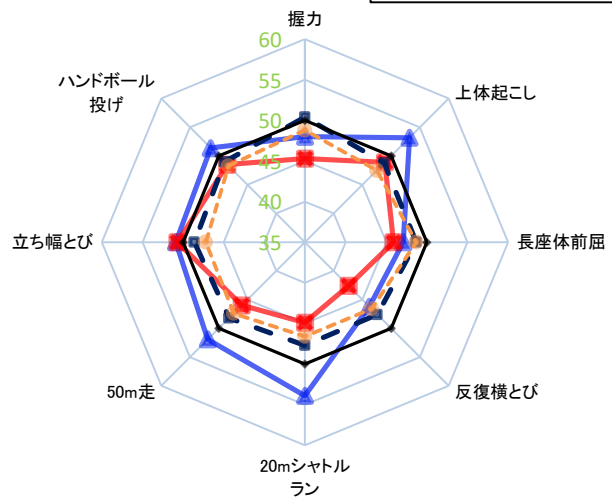
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

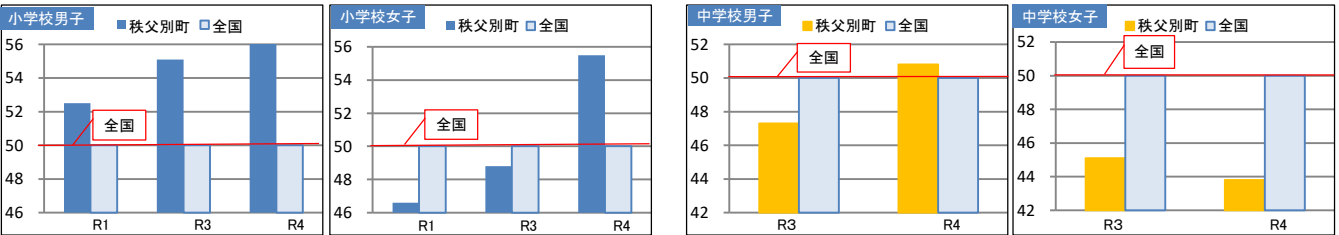
【小学校】



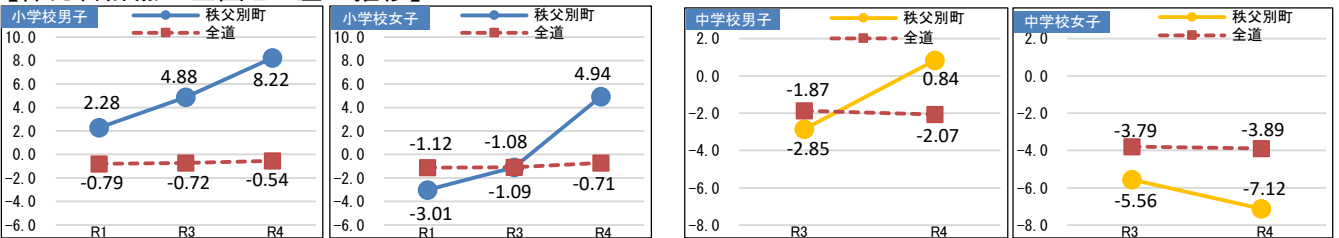
【中学校】



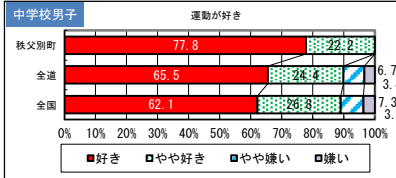
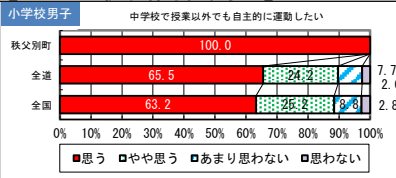
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



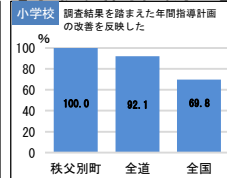
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】

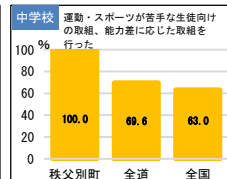
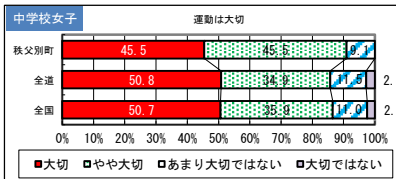
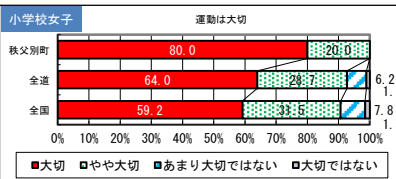


【学校質問紙調査】



【分析】

＜小学校＞  
学校全体で調査結果を踏まえた年間指導計画の改善を反映したことにより、男子で中学校で授業以外でも自主的に運動したいと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な生徒向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【秩父別町の体力向上策】

- ◎ 健やかな体の育成はもとより生涯にわたって学び続ける意欲や態度の育成
- ◎ ファミリー・スポーツセンターなどを中心とした娯楽・教養施設や体育施設の一層の利用による、健康の促進

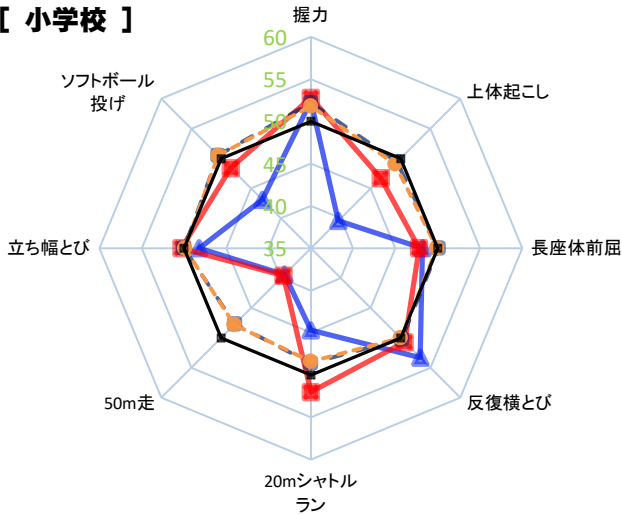
■ 雨竜町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数16名、中学校1校・生徒数14名)

【各種目の状況】

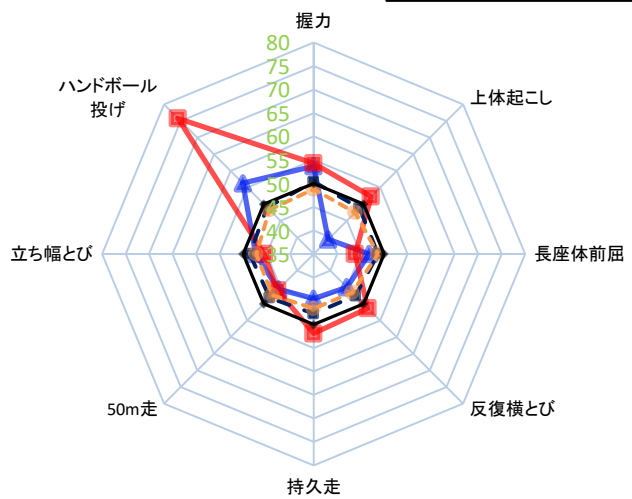
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



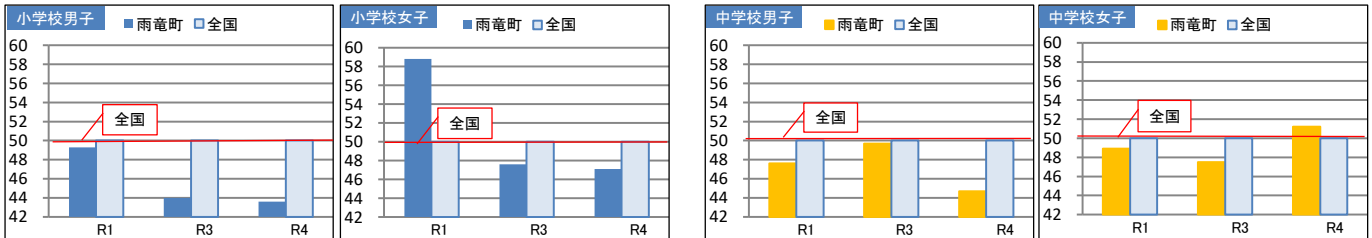
【小学校】



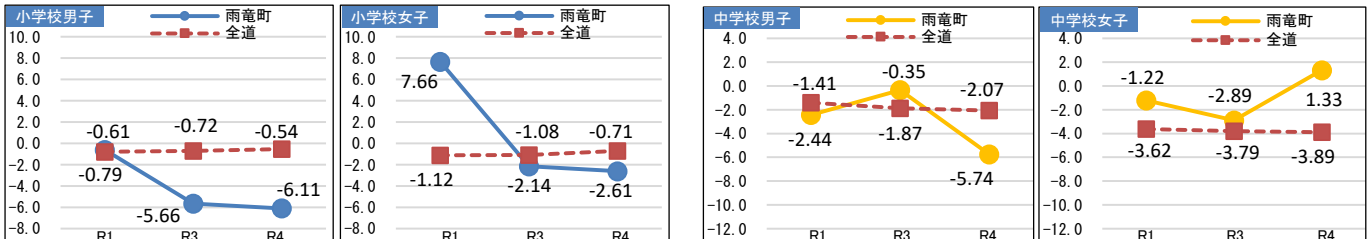
【中学校】



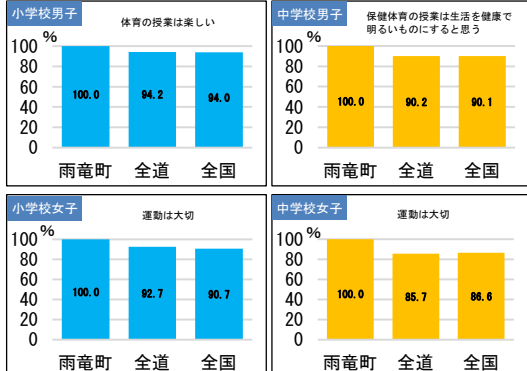
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



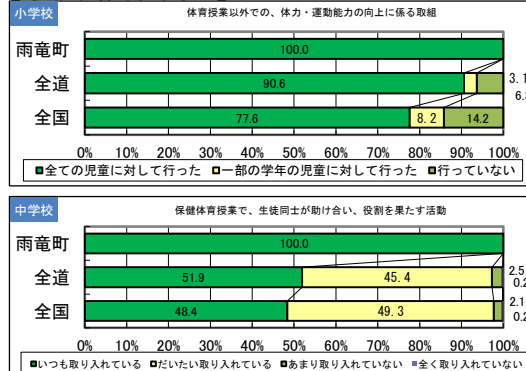
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

<小学校>  
学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての児童に対して行ったことにより、男子で体育の授業は楽しかったと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

<中学校>  
学校全体で、保健体育授業で、生徒同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れていることにより、男子で保健体育の授業は生活を健康で明るいものにすると思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

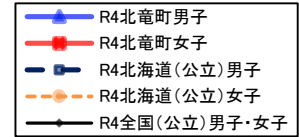
【雨竜町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた体力向上に向けた取組の推進
- ◎ 北海道日本ハムファイターズ球団との連携による運動体験教室の実施
- ◎ 経年変化を見る化した新体力テストの全学年実施

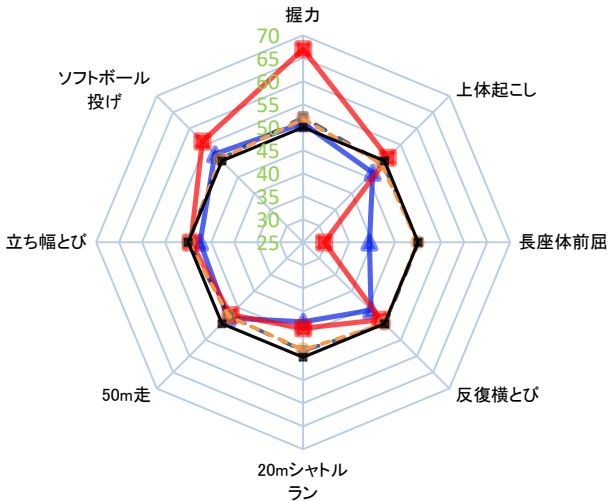
■ 北竜町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数11名、中学校1校・生徒数10名)

【各種目の状況】

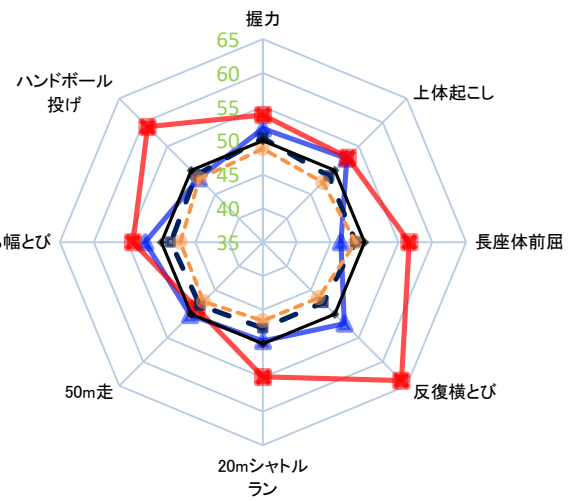
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



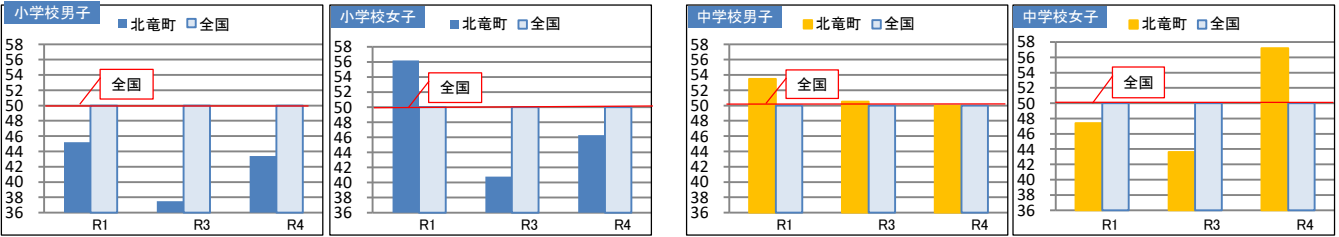
【小学校】



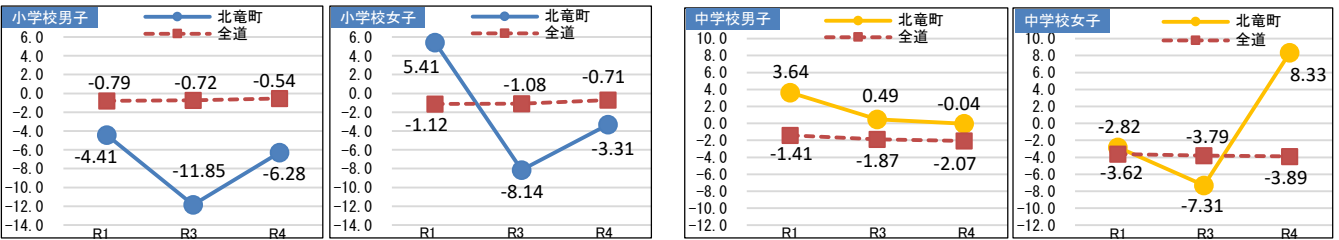
【中学校】



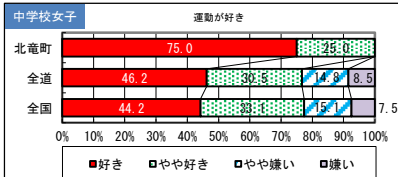
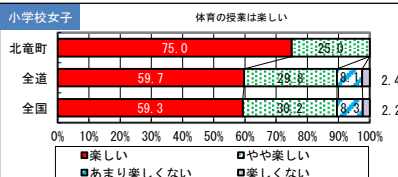
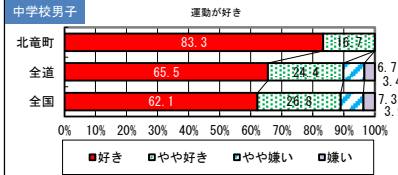
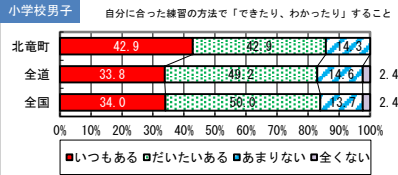
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



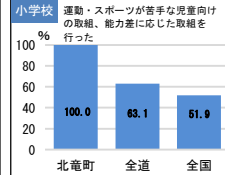
【体力合計点の全国との差の推移】



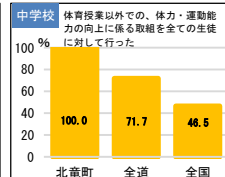
【児童生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



＜小学校＞  
学校全体で、運動・スポーツが苦手な児童向けの取組、能力差に応じた取組を行ったことにより、男子で自分に合った練習方法で「できたり、わかったり」することがいつもあったり、女子で体育の授業は楽しいと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
学校全体で、体育授業以外での、体力・運動能力の向上に係る取組を全ての生徒に対して行ったことにより、男女ともに運動が好きだと思える生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【北竜町の体力向上策】

- ◎ 教育活動全体を通じた体力、運動能力の向上に向けた取組の推進
- ◎ スポーツ少年団や部活動における体力向上に向けた取組の支援
- ◎ 基本的な生活習慣の定着を図る「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進と生活リズムチェックシートの活用
- ◎ プロのスポーツ経験者を招き、各種スポーツ技術の習得を図る「アスリート塾」の実施

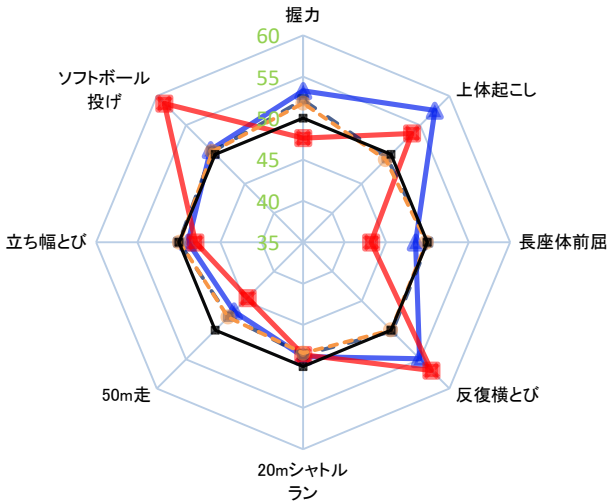
■ 沼田町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数13名、中学校1校・生徒数25名)

【各種目の状況】

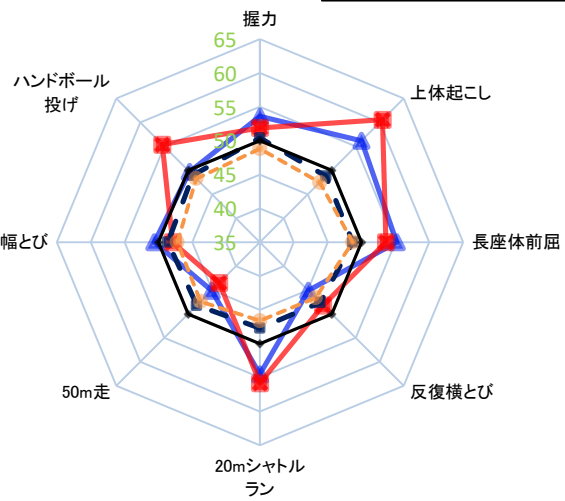
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



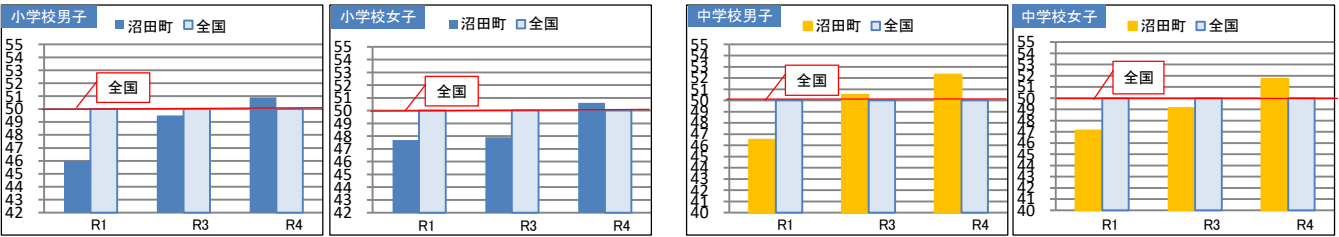
【小学校】



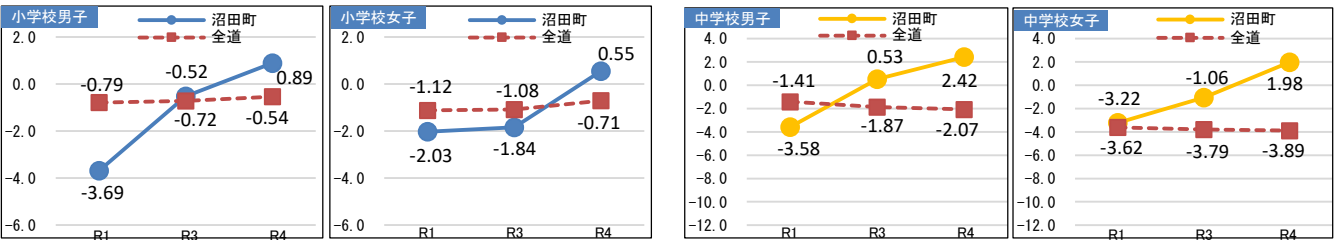
【中学校】



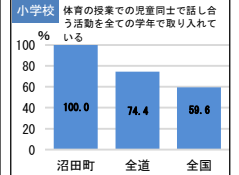
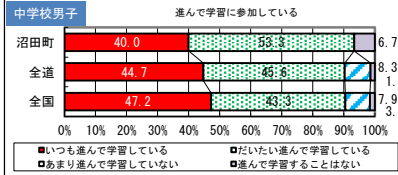
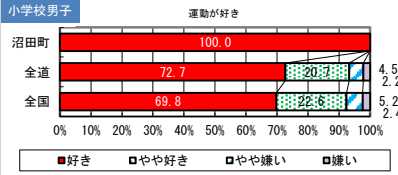
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



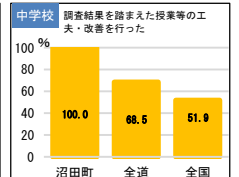
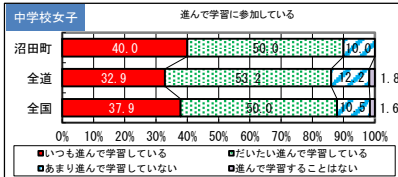
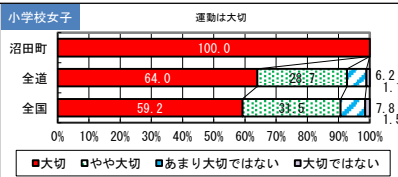
【体力合計点の全国との差の推移】



【児童生徒質問紙調査】



＜小学校＞  
学校全体で、体育の授業での児童同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れていることにより、男子で運動が好きだと思ったり、女子で運動は大切だと思ったりする児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。



＜中学校＞  
学校全体で、調査結果を踏まえた授業等の工夫・改善を行ったことにより、男女ともにいつも進んで学習に参加している、だいたい進んで学習していると思う生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【沼田町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上に向けた取組の検討及び促進
- ◎ 家庭や地域と連携を図った運動機会を確保する取組の充実